

年表（私家版）：「若き美空ひばりの歌声」：「越後獅子の唄」から「柔」まで

嶋田，洋一郎
九州大学大学院比較社会文化研究院：名誉教授

<https://hdl.handle.net/2324/7391059>

出版情報：2025-10-28. Kyushu University
バージョン：
権利関係：



	年表2：「若き美空ひばりの	歌声」,「越後	獅子の唄」	から「柔」まで						
年代	曲名	録音日	発売日	作詞	作曲	編曲	調性	音域一覧	ジャンル	コメント
	(◎は作成者の推薦曲と歌唱)									
1949	河童ブギウギ	49.6.23	49.8.10	藤浦洸	浅井孝嘩	浅井孝嘩	C-Dur	☆g~c2	流行歌	最後に聞える「ギャー」という叫び声が印象的。
	悲しき口笛	49.8.12	49.9.10	藤浦洸	万城目正	浅井孝嘩	A-Moll	☆a~c2	流行歌	声に子どもでも大人でもない不思議な魅力がある。
	涙の紅バラ	49.12.22	50.3.20	奥野椰子夫	仁木他喜雄	仁木他喜雄	D-Dur	☆a~d2	流行歌	声がまだ直接出ており、歌唱にも少し揺らぎがある。
	私のボーイフレンド	49.12.22	50.3.20	門田ゆたか	原六朗	原六朗	D-Dur	☆a~d2	流行歌	音域が広がり、高音域も多くなっている。
1950	◎青空天使	50.3.31	50.5.1	門田ゆたか	万城目正	田代興志			流行歌	歌唱に落ち着きとゆとりがあり、高音もきれいに伸びている。
										こうした幾らか遅めのテンポの曲が、ひばりには似合っているように思われる。
	ひばりが唄えば	50.3.31	50.5.1	門田ゆたか	万城目正	田代興志			流行歌	自伝的内容の歌の初出。中音域が主体で、アップテンポでも落ち着いて歌っている。
	白百合の歌	50.4.7	50.6.15	藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	歌唱は完全なものではないが、高音域が美しい。
	橋のたもとで	50.4.21	50.6.15	藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	やや難易度の高い曲のせいか、歌唱にもう一つ安定感がない。
	夜霧ふたたび	50.4.28	50.10.15	奥野椰子夫	仁木他喜雄	仁木他喜雄			流行歌	「悲しき口笛」に似た曲調。歌唱はもう一つ安定感を欠く。
	東京キッド	50.5.15	50.7.20	藤浦洸	万城目正	仁木他喜雄	C-Dur	☆g~c2	流行歌	詩句の末尾で音が安定しないときがある。良く出来た曲なので、歌い込む価値がある。
	◎浮世船路	50.5.15	50.7.20	藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	「港物」。歌唱に安定感があり、淡々と歌い進める点が良い。
	裏町パラダイス	50.9.4	50.9.20	野村俊夫	平川英夫	平川英夫			流行歌	音域が広く、裏声もきれいに出ている。歌唱にも落ち着きがある。
	拳銃ブギー	50.9.4	50.9.20	名古屋宏	浅井孝嘩	浅井孝嘩			流行歌	「河童ブギウギ」の同工異曲。歌声に伸びと自信が出てきた。
	◎ちゃっかり節	50.10.3	50.11.10	野村俊夫	万城目正	万城目正	A-Moll/日旋	☆g~e2	時代物	時代物で若い娘の恋心を歌わせると本当に天才的である。出だしの高音部で、伴奏が一瞬途切れる（素になる）箇所での音楽の支配力は天性のものであろう。これに目を付けたのが米山正夫であり、船村徹であった。
	誰か忘れん	50.10.3	50.11.10	野村俊夫	万城目正	万城目正			流行歌	ひばり水準の出来。歌唱が安定している。
	◎越後獅子の唄	50.10.3	50.12.1	西條八十	万城目正	万城目正	C-Moll	c1~f2	時代物	美空ひばりの生涯全体でも最高の歌唱の一つ。淡々と控え目に歌われる歌唱にはまったく欠点がない。詩句と詩句のあいだに切れ目が生じない（息に余裕がある）ので一節全体が一つの大きな詩句のように聞こえる。詞・曲・歌の三拍子が揃った傑作！
	あきれたブギ	50.10.3	50.12.1	西條八十	万城目正	万城目正			流行歌	歌唱は平均点。歌詞が今一つ。
	◎私は街の子	50.12.20	51.2.15	藤浦洸	上原げんと	上原げんと	D-Moll	☆a~d2	流行歌	ひばりの落ち着いた歌唱が、歌全体に説得力を与えている。
	◎ひばりの花売娘	50.12.20	51.2.15	藤浦洸	上原げんと	上原げんと	C-Moll	☆g~d2	流行歌	上原げんと・岡晴夫のコンビによる「花売娘」シリーズの流れで生れた傑作の一つ。
1951	裏町のカナリヤ	51.2.9	51.7.1	久保田亨、藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	速めのテンポで力みなく流れるように歌う声は魅力的。
	街角の風船屋	51.2.9	51.7.1	横井禅一、藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	「裏町のカナリヤ」のコメントを参照。
	銀ブラ娘	51.3.9	51.4.1	藤浦洸	服部良一	服部良一			流行歌	難易度の高い曲を、自然に歌いこなしている。やや大人びた歌声も魅力がある。
	泥んこブギ	51.3.14	51.4.25	藤浦洸	万城目正	黛敏郎			流行歌	不条理とも思われる詞を、軽く歌い飛ばしている。
	◎愛の明星	51.3.14	51.4.25	藤浦洸	万城目正	黛敏郎			流行歌	「青空天使」のコメントを参照。歌に力みがなく、音域の移行も自然。
	陽気なボンボン売り	51.4.2	51.8.1	門田ゆたか	原六朗	原六朗			流行歌	原六朗らしい明るく楽しい曲を楽しく歌いこなしている。
	私は街のメッセンジャー	51.4.2	51.8.1	門田ゆたか	原六朗	原六朗			流行歌	やや悲しげな曲であるが、重くならないように歌っている。
	◎角兵衛獅子の唄	51.5.19	51.6.15	西條八十	万城目正	田代興志	A-Moll	☆a~d2	時代物	「越後獅子の唄」のコメントを参照。ひばりの歌う「越後物」は絶品。
	◎京の春雨	51.5.19	51.6.15	西條八十	万城目正	伊藤翁介			時代物	京都の祇園を舞台とする一連の楽曲も、高音域など聴きどころが多い。
	京小唄	51.5.19	51.7.10	千嘉代子	上原げんと	上原げんと			時代物	「京の春雨」のコメントを参照。これも軽く歌いこなしている。
	◎みなし子の唄	51.5.19	51.8.20	門田ゆたか	万城目正	田代興志	D-Moll	☆g~e2	流行歌	このような悲しい曲も、やたらに感情移入せずに、詞の内容に即して歌い分けている。
	母を慕いて（近江俊郎）	51.5.28	51.7.10	千嘉代子	上原げんと	上原げんと			時代物	近江俊郎に合わせるべく、やや大人びた歌い方をしているが、歌唱は文句なし。
	父恋し母恋し	51.8.15	51.9.10	藤浦洸	万城目正	米山正夫			流行歌	「みなし子の唄」のコメントを参照。
	おさげとまきげ	51.8.15	51.9.10	藤浦洸	万城目正	米山正夫			流行歌	明るく楽しい曲を楽しく歌いこなしている。
	頬寄せて（鶴田浩二）	51.8.15	51.10.10	藤田まさと	万城目正	田代興志			流行歌	鶴田浩二の歌や詞の内容に合わせるべく、かなり大人びた歌い方をしている。
	◎あの丘越えて	51.9.15	51.10.25	菊田一夫	万城目正	松尾健司	A-Moll	☆a~c2	流行歌	力みのない、流れるような歌唱。中音部の伸びにも注目したい。
	街に灯がとぼる頃	51.9.15	51.10.25	菊田一夫	万城目正	松尾健司	H-Dur	h~cis2	流行歌	軽快なリズムに乗せて高音部を中心に歌う「花売娘」の歌。
	夢の花かげ（鶴田浩二）	51.9.15	51.10.25	藤浦洸	万城目正	松尾健司			流行歌	「頬寄せて（鶴田浩二）」と同じ愛の歌。
	陽気な渡り鳥	51.11.2	51.12.25	和田隆夫	万城目正	田代興志	A-Moll	☆a~d2	流行歌	旅芸人を「渡り鳥」にたとえた歌。「越後獅子の唄」と同じモチーフ。
	涙のはぐれ鳥	51.11.2	51.12.25	和田隆夫	万城目正	田代興志			流行歌	ここでは「親なし小鳥」が越後獅子の子と同じような立場にある。
	ピアノとヴァイオリン	51.11.2	52.2.15	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	音楽そのものをテーマにした明るく軽快な曲。♪タラララン〜の箇所が印象的。
	父に捧ぐる唄	51.11.2	52.2.15	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	音域の広い、歌曲風の作品を情感豊かに歌っている。
	いで湯の灯	51.12.26	52.3.10	西條八十	上原げんと	上原げんと			流行歌	「湯の町エレジー」を連想させる大人の恋の歌を、高音域を生かして歌っている。

1952	牛若丸	52.2.15	52.4.10	西條八十	上原げんと	上原げんと			時代物	弁慶と闘う牛若丸ではなく、離れた母を慕う牛若丸。高音域がせつない。
	涙の白桔梗	52.2.15	52.4.10	西條八十	上原げんと	上原げんと			時代物	牛若丸の身代わりとなる桔梗の歌う悲しい歌。遅いテンポで切々と歌う。
	旅の角兵衛獅子	52.2.20	52.3.20	西條八十	万城目正	田代興志			時代物	一連の「越後獅子」物の三作目。声に哀愁がある。
	みなし子の夢	52.2.20	52.3.20	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	時代物や流行歌を問わず、放浪する（子どもの）旅芸人を歌うと他の追隨を許さない。
	◎リング追分	52.3.24	52.5.1	小沢不二夫	米山正夫	米山正夫	E-Moll	h~e2	流行歌	後の「哀愁波止場」と同じく、まさに声だけが天空を漂う異次元の曲。
	リング園の少女	52.3.24	52.5.1	藤浦洸	米山正夫	米山正夫	C-Dur	h~d2	流行歌	朝の清涼感を流れるように歌う。
	月形半平太の唄	52.3.25	52.5.10	和田隆夫	万城目正	田代興志			時代物	「京都物」の一つ。しっとりとして落ち着いた歌いぶりが印象的。
	祇園夜曲	52.3.25	52.5.10	和田隆夫	万城目正	田代興志			時代物	「京の春雨」のコメントを参照。
	◎悲しい小鳩	52.6.10	52.7.1	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	旅芸人の哀愁が、息の長いフレーズで歌われる。
	◎旅のサーカス	52.6.10	52.7.1	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	同じく「旅芸人物」。高音域を中心とした現代版「越後獅子の唄」。
	◎こだまは歌うよ	52.7.10	52.9.10	米山正夫	米山正夫	松尾健司	Des-Dur	☆as~es2	流行歌	明るく軽快な曲で、高音域が中心。
	◎晚香玉の花咲く宵	52.7.10	52.9.10	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	エキゾチックな曲。ゆったりした節回しで、優雅に歌われる。
	びっこの七面鳥	52.7.10	52.11.1	米山正夫	米山正夫	川上義彦			(未聴)	
	ひとりぼっちのクリスマス	52.7.14	52.11.1	米山正夫	米山正夫	川上義彦			流行歌	切々と歌い上げる寂しいクリスマス・ソング。
	◎パイ・パイ・ハワイ	52.7.17	52.10.15	和田隆夫	万城目正	田代興志			流行歌	スチール・ギターの伴奏で、裏声を生かして歌われる。
	◎ふるさとの鐘	52.7.17	52.10.15	西條八十	万城目正	松尾健司			流行歌	歌曲風の、ゆったりした曲。間奏で「故郷の廃家」の旋律が聞こえる。
	◎お祭りマンボ	52.7.19	52.8.15	原六朗	原六朗	原六朗	A-Moll	☆a~c2	流行歌	3分半に収められた文字数の多さと、ひばりの余裕のある歌唱には驚かされる。
	月の幌馬車	52.7.19	52.8.15	原六朗	原六朗	原六朗			流行歌	ウエスタン風の、ゆったりした曲。ひばりの多彩な声が堪能できる。
	二人の瞳	52.9.3	52.10.10	藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	明るく軽快な曲。高音域の美しさと中音域の伸びが印象的。
	夢は天国	52.9.3	52.10.10	藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	貧困を反映した曲。「東京キッド」の裏返しとも言える。
	馬っこ先生	52.10.18	53.1.15	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	ひばりの地声にふれられる数少ない曲。
	◎津軽のふるさと	52.10.18	53.1.15	米山正夫	米山正夫	米山正夫	E-Moll	h~e2	流行歌	「近代日本のうた」を代表する歌曲と歌唱の一つ。
	チューチューマンボ	52.11.13	53.2.15	原六朗	原六朗	原六朗			流行歌	「お祭りマンボ」の二番煎じだが、ひばりの歌唱は絶品。
	バラ色の船	52.11.13	53.2.15	原六朗	原六朗	原六朗			流行歌	スチール・ギターを伴う高音域中心の流れるような曲。♪ランランラーが印象的。
	初夢道中	52.11.14	52.12.15	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	時代物的な感じの、高音域中心の曲。こうした楽しい旅物の歌唱はまさに絶品。
	乙女旅	52.11.14	52.12.15	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	同じく旅物。中音域も美しい。「越後獅子の唄」以来の西條八十の詞も素晴らしい。
	流れのギター姉妹	52.11.28	53.4.5	藤浦洸	上原げんと	上原げんと	C-Moll	☆g~d2	流行歌	流しのギターをひくような上原げんとと哀愁に満ちた曲。歌唱にゆとりがある。
	私の誕生日	52.11.28	53.4.5	藤浦洸	上原げんと	上原げんと			流行歌	美空ひばりのために作られたような明るい曲。はずむリズムが上原げんと風。
	春のサンバ	52.12.26	53.3.5	藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	中間部で短調に変わる部分が印象的。マラカスやコルネット・ヴァイオリンを使用。
	私はシンデレラ	52.12.26	53.3.5	藤浦洸	万城目正	田代興志			流行歌	高音域の伸びが良い。こうした童謡的な歌も軽く歌いこなしている。
1953	歌がはづめば	53.2.3	53.3.5	和田隆夫	万城目正	田代興志			流行歌	いろんな動物が出てくる楽しい歌。中間部では中音から低音がよく伸びている。
	乙女ごころの唄	53.2.3	53.3.5	和田隆夫	万城目正	田代興志			流行歌	中音と低音による哀愁に満ちた歌。高音域への移行がスムーズ。
	バラ色の乙女たち	53.2.9	53.4.5	藤浦洸	原六朗	松尾健司			流行歌	軽快な曲であるが、ひばりのゆったりした息づかいが印象的。
	すずらん峠	53.2.9	53.4.5	原六朗	原六朗	原六朗			流行歌	原六朗による抒情的で歌曲風のゆったりした曲。ひばりの落ち着いた歌唱も印象的。
	◎小さな水溜り	53.3.17	53.5.25	米山正夫	米山正夫	川上義彦			流行歌	途中でのリズムの転換が見事で、曲の構成もしっかりしている。歌唱もすぐれている。
	パパは話がわかる	53.3.17	53.5.25	米山正夫	米山正夫	川上義彦			流行歌	娘が父に甘えるムードある曲。裏声の使い方や声域の転換も見事。
	赤い花束一人で抱いて	53.3.18	53.6.15	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	軽快で明るい曲。高音域のみならず中音域の歌唱も印象的。
	誰でしょう	53.3.18	53.6.15	木下忠司	万城目正	松尾健司			流行歌	ラテン風の伴奏に乗った、童謡のような楽しい曲。速めのテンポでも歌がくずれない。
	上海	53.4.3	53.6.1	B. Hilliard/	B. Hilliard/M. D~	弘山橋一			外国曲	アップテンポの軽快な曲。英語と日本語の、中音域中心の歌唱。裏声も印象的。
	アゲイン	53.4.3	53.6.1	D.C.-L. Newman	D.C.-L. Newman	馬渡誠一			外国曲	スローテンポの、しっとりした曲。英語と日本語の、中音域中心の歌唱。裏声も印象的。
	エル・チョクロ	53.4.4	53.6.1	C. M. Catan/	C. M. Catan/	松尾健司			外国曲	ラテン風伴奏の曲。日本語とスペイン語の、中音域中心の歌唱。裏声も印象的。
	唄祭り・八百八丁	53.4.23	53.6.1	西條八十	万城目正	松尾健司			時代物	江戸っ子的内容を歌うひばりは、他に類例がないほど素晴らしい歌唱を見せる。
	お小姓すがた	53.4.23	53.6.1	西條八十	万城目正	松尾健司			時代物	歌唱は高音域が中心だが、中・低音にも魅力がある。
	可愛いティティナ	53.4.30	53.12.10	米山正夫	松尾健司	松尾健司			流行歌	「トロイカ」を想起させるロシア民謡風の曲。中・低音で始まるのが印象的。
	たゞ何となく	53.4.30	53.12.10	米山正夫	松尾健司	松尾健司			流行歌	年頃の娘が歌う恋愛ソングを、ほとんど息つぎなしに歌っているように聞こえる。
	チャルメラそば屋	53.6.15	53.8.10	Bobby Norton	Bobby Norton	馬渡誠一			流行歌	ノベルティ・ソング。英語の歌詞も日本語の歌詞も流れるように歌う。
	シャボン玉の乙女	53.6.23	53.8.10	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	ラテン風の伴奏に乗ったアップ・テンポの曲。高音域への移行がスムーズ。
	◎悲しき瞳	53.6.23	53.8.10	西條八十	万城目正	田代興志			流行歌	「母物」の一つ。歌曲風の詞と曲を情感豊かに歌う。
	ゆうべはどうしたの	53.7.1	53.8.10	C. E. King（奥山燐）	Charles E. King	馬渡誠一			外国曲	ハワイアン風の曲。英語と日本語の歌唱。「♪アーハハハ」の部分が印象的。男性コーラス入り。
	タンゴに二人を	53.7.1	53.11.15	Al Hoffman & D. M~	A.H~ & D. M~	松尾健司			外国曲	英語と日本語歌唱の軽快な曲。日本語の部分は短いが、声の伸びは印象的。男性コーラス入り。

	スターダスト	53.7.1	53.11.15	M.P.-H. Carmichael	M.P.-H. C~	馬渡誠一			外国曲	英語と日本語の歌唱。フレーズの長さが見事で、高音域も印象的。
	雨に寄せて	53.7.1	54.3.15	原六朗	原六朗	原六朗			流行歌	詞・曲とも明るい曲を、裏声を生かして見事に歌っている。
	娘とリボン	53.7.1	54.3.15	和田隆夫	原六朗	原六朗			流行歌	ハワイアン調の、ゆったりした曲。裏声を中心に、情感豊かに歌われる。
	山葡萄みのる頃	53.8.6	53.9.15	西條八十	米山正夫	米山正夫			時代物	高音の♪あぁ～で始まる歌曲風の、ゆったりした曲。アカペラの部分の歌唱が絶品。
	山を守る兄弟	53.8.6	53.9.15	西條八十	米山正夫	米山正夫			時代物	中音部の歌唱は伸びに加えて、力強さもある。
	牧場は牛ばかり	53.8.6	54.7.10	Hars, 米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	英語と日本語歌唱の軽快な曲。中音域が中心。間奏部分で「草競馬」のメロディーが聞こえる。
										以下の実況録音は『黄金（きん）の椅子』（NHKラジオ第一）でのスタジオ収録。演奏：
										東京放送管弦楽団、編曲：松尾健司、指揮：前田たまき『永遠の美空ひばり』（NHK）に収録
	◎（東京キッド）	53.8.7	実況録音	藤浦洸	万城目正	松尾健司			流行歌	中・低音域中心。歌唱に安定感があり、裏声も印象的。（歌唱は1・3節）
	◎（私は街の子）	53.8.7	実況録音	藤浦洸	上原げんと	松尾健司			流行歌	中・低音域に伸びがあり、裏声も印象的。（歌唱は1・3節）
	（河童ブギウギ）	53.8.7	実況録音	藤浦洸	浅井孝嘩	松尾健司			流行歌	中・高音域中心。裏声も印象的。（歌唱は1節）
	◎（悲しき口笛）	53.8.7	実況録音	藤浦洸	万城目正	松尾健司			流行歌	中・低音域から裏声への移行が見事。（歌唱は1・3節）
	◎（越後獅子の唄）	53.8.7	実況録音	西條八十	万城目正	松尾健司			時代物	中・低音域から裏声への移行が見事。（歌唱は1・3節）
	（こだまは歌うよ）	53.8.7	実況録音	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	中・高音域中心。裏声も印象的。（歌唱は1・3節）
	◎（上海）	53.8.7	実況録音	B. Hilliard/	B. Hilliard/M. D~	松尾健司			外国曲	中・高音域の地声が中心。裏声も印象的。英語部分のみの歌唱。
	以下、メドレー：									
	（私のボーイフレンド）	53.8.7	実況録音	門田ゆたか	原六朗	松尾健司			流行歌	中・高音域中心。裏声も印象的。（歌唱は1節）
	（おさげとまきげ）	53.8.7	実況録音	藤浦洸	万城目正	松尾健司			流行歌	高音域中心。（歌唱は1節）
	◎（リング追分）	53.8.7	実況録音	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	高音域中心。「♪エ～」の裏声も見事。（歌唱は1節）
	（ひばりの花売娘）	53.8.7	実況録音	藤浦洸	上原げんと	松尾健司			流行歌	中音域中心。裏声も印象的。（歌唱は1節）
	（チャメラそば屋）	53.8.7	実況録音	Bobby Norton	Bobby Norton	松尾健司			流行歌	中・低音域中心。日本語部分のみの歌唱。
	（お祭りマンボ）	53.8.7	実況録音	原六朗	原六朗	松尾健司			流行歌	中・高音域中心。裏声も印象的。（歌唱は1節）
	◎（あの丘越えて）	53.8.7	実況録音	菊田一夫	万城目正	松尾健司			流行歌	中・低音域中心。声の伸びと裏声も見事。（歌唱は1節）
	ジングル・ベル	53.10.2	53.12.1	James Pierpont	James Pierpont	川上義彦			外国曲	日本語と英語の歌唱。第一節の日本語部分は裏声で、それ以降は中音域で歌われる。
	クリスマス・ワルツ	53.10.2	53.12.1	藤浦洸	米山正夫	川上義彦			流行歌	息の長いフレーズで裏声を中心として歌う。間奏で「きよこの夜」が聞こえる。
	会津磐梯山	53.10.22	53.12.10	日本民謡	日本民謡	米山正夫			時代物	「民謡」中音域中心。節回しが細かい。
	ちゃっきり節	53.10.22	53.12.10	北原白秋	町田嘉章	米山正夫			流行歌	「新民謡」。中音域中心。裏声も印象的。
	若い歌声	53.10.23	53.12.1	野村俊夫	万城目正	松尾健司			流行歌	「ひばりが唄えば」のように歌を主題とした曲。息の長いフレーズが印象的。
	◎悲しきおもかげ	53.10.23	53.12.1	野村俊夫	万城目正	松尾健司			流行歌	「母物」の一つ。歌曲風の、ゆったりした曲を情感豊かに歌っている。
	楽しい日曜日	53.10.23	54.1.15	松坂直美	万城目正	松尾健司			流行歌	流れるような曲。細かく刻まれるリズムに乘せて、ゆったりと歌っている。
	◎星影の愁い	53.10.23	54.1.15	石本美由紀	万城目正	奥村 一			流行歌	歌曲風の、哀愁に満ちた曲を情感豊かに歌っている。
	ひよどり草紙	53.11.28	54.1.20	西條八十	万城目正	松尾健司			時代物	西條八十の詞による「旅物」を、中・低音を生かしながら、ゆったりと歌っている。
	鳥笛吹けば	53.11.28	54.1.20	西條八十	万城目正	松尾健司			時代物	同じく西條による哀愁に満ちた詞を、中音域を中心に情感豊かに歌っている。
	◎日和下駄	53.11.30	54.6.15	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	「お祭りマンボ」の向うを張る文字数の多い曲を軽々と歌いこなしている。
										途中で入る「♪エ～」の節回しは「リング追分」以来のもの。
1954	江戸っ子マンボ	54.1.25	54.3.1	原六朗	原六朗	原六朗			時代物	「お祭りマンボ」の同工異曲。各節の終りの「♪え～散る」の部分が印象的。
	◎ふるさとの月	54.1.25	54.3.1	原六朗	原六朗	松尾健司			流行歌	タンゴ風の佳曲。歌唱では中音域の伸びがいっそう目立つ。
	◎心ブラお嬢さん	54.1.25	54.6.15	原六朗	原六朗	松尾健司			流行歌	「ひばりが唄えば」の向うを張る原六朗の傑作の一つ。ひばりの声の伸びが印象的。
	◎ひばりのマドロスさん	54.1.27	54.5.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと	D-Dur	☆a~d2	流行歌	石本・上原コンビの傑作。はずむようなリズムに乗せた演歌風の歌唱も見事。
	さよなら波止場	54.1.27	54.5.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	「港物」。同じコンビによる哀愁に満ちた曲。各節の最後の裏声が切ない。
	◎私のスカート ホーム	54.2.2	54.7.10	奥山 駿	馬渡誠一	馬渡誠一			流行歌	スローテンポの、しっとりした曲。息の長い、中音域中心の歌唱は見事。裏声も印象的。
	◎伊豆の踊り子	54.2.15	54.3.20	木下忠司	木下忠司	木下忠司	D-Moll	☆a~c2	流行歌	詞は短い、高音域を中心とする、ゆったりした歌唱は見事。
	◎いでゆの里	54.2.15	54.3.20	木下忠司	木下忠司	木下忠司			流行歌	二行詞・五節の情感あふれる歌が、ほとんど裏声で歌われる。
	◎あまんじゃくの歌	54.3.29	54.5.1	深尾須磨子	高木東六	高木東六	Es-Dur	b~es2	流行歌	若々しく明るい佳曲。「♪青春～青春～」の声の伸びが素晴らしい。
	◎旅路のはて	54.3.29	54.5.1	深尾須磨子	高木東六	高木東六			流行歌	歌曲風の、ゆったりした曲。素晴らしい歌唱で、裏声も生きている。
	花のオランダ船	54.3.30	54.5.15	石本美由紀	万城目正	松尾健司			時代物	「異国」をテーマにした曲。高音部を中心とする歌唱は見事。
	母恋い唄	54.3.30	54.5.15	石本美由紀	万城目正	松尾健司			時代物	「母物」の一つ。中音部もしっかり歌われている。
	◎お針娘ミミーの日曜日	54.4.15	54.6.1	木下忠司	黛敏郎	松尾健司			流行歌	パリを舞台としたシャンソン風の曲。「♪ユーラリ ユワロン～」の部分は印象的。
	ひばりの冒険	54.4.15	54.6.1	木下忠司	木下忠司	松尾健司			流行歌	裏声を中心とした明るく軽快な曲。時代の産物か、第三節は原爆を想起させる。
	旅のチャリンコ娘	54.6.1	54.7.20	西條八十	上原げんと	上原げんと			時代物	「旅物」の一つ。細かい節回しも、ゆとりをもって歌っている。

	明玉タ玉	54.6.11	54.8.1	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	ラテン風の伴奏に乗った軽快な曲。高音の伸びも印象的。
	八百屋お七	54.6.17	54.8.20	野村俊夫	万城目正	田代興志			時代物	中音部の伸びが印象的。
	恋の折鶴	54.6.17	54.8.20	野村俊夫	万城目正	田代興志			時代物	情感豊かな歌唱が見事。
	珠姫物語	54.6.23	54.8.1	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	「異国」をテーマにした曲。各音域間の移行もスムーズ。
	花かるたいろは道中	54.6.23	55.1.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	石本・上原コンビの軽快な「旅物」。三味線の伴奏も効果的。
	◎波の子守唄	54.6.23	55.1.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	石本・上原コンビの「母物」。高音部への移行もスムーズ。
	ブラジルの花嫁さん	54.8.17	54.9.15	西條八十	万城目正	松尾健司			流行歌	「海外移民」をテーマにした曲。どこことなく哀愁が漂う歌唱が印象的。
	ふるさとの路	54.8.17	54.9.15	西條八十	万城目正	松尾健司			流行歌	異郷の地で故郷をしのぶマンボ風の軽快な曲。リズムに乗った歌唱は見事。
	お夏清十郎	54.8.17	54.11.1	石本美由紀	上原げんと	上原げんと	F-Moll	b~des2	時代物	石本・上原コンビの、高音部を中心とした曲。各節最後の「♪エ～」の節回しが良い。
	おしどり花笠	54.8.17	54.11.1	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	同じく石本・上原コンビの曲。
	スッチョン節	54.9.21	54.12.10	野村俊夫	古関裕而	古関裕而			流行歌	軽快なリズムの民謡風の曲。高音部を中心に歌われる。
	◎むすめ島唄	54.9.21	54.12.10	野村俊夫	古関裕而	古関裕而			流行歌	「伊豆大島物」の一つ。歌曲風の、ゆったりした曲。節回しが美しい。
	陽気なバイヨン	54.10.29	54.12.10	石本美由紀	万城目正	田代興志			流行歌	「歌」を讃える曲。軽快なリズムに乗せて歌われる。
	◎ひとりばっちのお月様	54.10.29	54.12.10	石本美由紀	万城目正	田代興志			時代物	裏声を中心に情感豊かに歌われる。
	◎娘船頭さん	54.10.29	55.3.10	西條八十	古賀政男	古賀政男	C-Moll	☆g~f2	流行歌	古賀政男の傑作の一つ。ひばりの裏声を生かした曲作り。情感豊かな歌唱が見事。
	◎湯島月夜	54.10.30	55.3.15	猪又良	米山正夫	米山正夫			時代物	裏声を中心とした情感豊かな歌唱。セリフ（低めの地声）が入るのはこれが最初？。
	◎千両舞すがた	54.12.6	55.1.20	野村俊夫	万城目正	松尾健司	A-Moll	☆a~c2	時代物	速めのテンポで流れるように歌われる。中音域で終るのも印象的。
	◎お役者道中	54.12.6	55.1.20	野村俊夫	万城目正	松尾健司			時代物	高音部を中心に、ゆったりと歌われるが、これも中音域で歌い終える。
	◎あやめ踊り	54.12.28	55.3.10	西條八十	古賀政男	古賀政男			流行歌	盆踊りで歌われるような曲。裏声と節回しの上手さが印象的。
	◎あの日の船はもう来ない	54.12.28	55.4.15	西沢爽	上原げんと	上原げんと	D-Moll	☆a~e2	流行歌	「港物」。上原げんとによるマドロス物や波止場物には独特の節回しを感じられる。
										船村徹はこれをかなり意識していたのではないかな？
	さすらいの雨	54.12.28	55.4.15	西沢爽	上原げんと	上原げんと			流行歌	西沢・上原コンビの哀愁に満ちた曲。遅めのテンポで高音域を中心に歌われる。
1955	薔薇色の人生	55.1.5	55.4.15	Edith Piaf-Louiguy	E. Piaf-Louiguy	馬渡誠一			外国曲	日本語と英語の歌唱。息の長い歌唱と中音域の声の伸びは印象的。裏声も美しい。
	A列車で行こう	55.1.5	55.4.15	Billy Strayhorn	Billy Strayhorn	馬渡誠一			外国曲	日本語と英語の、中音域中心の歌唱。英語歌唱は見事！だが、好き嫌いは別れるところ。
	ひばりの三度笠	55.2.8	55.5.15	関沢新一	万城目正	松尾健司	C-Moll	☆g~es2	時代物	「旅物」の一つ。哀愁に満ちた曲を中・低音域も生かして歌っている。
	花の投げ節	55.2.8	55.5.15	関沢新一	万城目正	松尾健司			時代物	これも「旅物」。三味線の伴奏も交えた明るめの曲。「♪エ～」の部分が印象的。
	泣き虫ルムバ	55.2.9	56.9.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	「歌」を讃えるラテン風の、哀愁に満ちた佳曲。音域は広い。
	越後獅子	55.2.10	55.8.1	加藤省吾	山口保治	山口保治			時代物	次の曲とも長唄を意識したもの。高音域を生かした節回しが素晴らしい。
	娘道成寺	55.2.10	55.8.1	加藤省吾	山口保治	山口保治			時代物	二節目は子どもたちの斉唱。
	◎我が家の灯	55.2.10	55.8.10	西條八十	古関裕而	古関裕而			流行歌	古関裕而による心温まるホームソング。中音域の伸びが印象的。
	明るい唄声	55.4.9	55.5.10	石本美由紀	米山正夫	松尾健司			流行歌	「歌」をテーマとした明るい曲。ひばりは難易度の高い歌唱を楽々とこなしている。
	初恋の小径	55.4.9	55.5.10	石本美由紀	米山正夫	松尾健司			流行歌	明るく軽快な曲。中音域から高音域（裏声）への移行もスムーズ。
	むすめ旅笠	55.4.28	55.6.10	野村俊夫	万城目正	松尾健司			時代物	「旅物」の一つ。いくらか哀愁を帯びた曲。節回しを生かした歌いぶりが見事。
	お江戸手まり唄	55.4.28	55.6.10	野村俊夫	万城目正	松尾健司			時代物	「まりと殿様」を想起させる、やや哀愁を帯びた曲。やさしく歌いこなしている。
	山の小駅	55.5.6	55.8.15	宮本吉次	山田耕筈	仁木他喜雄			流行歌	次の曲とも山田耕筈の曲ということで注目されるが、歌唱はあくまでも美空ひばり風。
	◎風が泣いてる	55.5.6	55.8.15	宮本吉次	山田耕筈	仁木他喜雄			流行歌	二行詞・四節の短めの曲。ハーブの伴奏が印象的な歌曲風の作品で、歌唱も見事。
	エスキモーの娘	55.7.15	55.7.15	原六朗	松尾健司	松尾健司			流行歌	「異文化」をテーマにした恋愛ソング。「♪あ～あ～」の部分が印象的。
	◎灰色のワルツ	55.7.15	55.7.15	原六朗	松尾健司	松尾健司			流行歌	「水色のワルツ」を意識したような曲。ピアノ中心の間奏が美しい。歌唱も文句なし。
	◎わたしゃ糸屋の器量よし	55.7.20	55.11.15	西沢爽	古賀政男	西出次郎	F-Moll	c1~des2	時代物	シューベルトの『糸を紡ぐグレートヒェン』を想起させる曲。決して歌いやすい曲ではないが、息継ぎを意識させない歌唱は見事。「♪くるりくるる～」の部分が印象的。
	◎娘木遣くずし	55.7.20	55.11.15	西沢爽	古賀政男	西出次郎			時代物	「ソレ」「エ～エ～」「ア～ラ」「ハイ」などの合いの手が印象的。
	◎誰も知らない	55.8.11	55.11.1	原六朗	原六朗	福田正			流行歌	しっとりした佳曲。息の長いフレーズを、ゆったりと歌う歌唱も見事。
	恋の曽根崎	55.8.12	55.9.20	西條八十	古賀政男	西出次郎			時代物	中村扇雀のセリフ入り。ゆったりとした悲恋の曲を切々と歌う。
	◎お染久松	55.8.12	55.9.20	西條八十	古賀政男	西出次郎			時代物	主人公の二人から距離をとった作りの曲を、しっかりと歌い込んでいる。
	グッド・バイ	55.8.18	(秘蔵)	奥山霰	馬渡誠一	馬渡誠一			流行歌	中音域中心の、ゆったりした曲。裏声も美しい。
	素敵なんランデブー	55.9.21	55.11.1	原六朗	原六朗	原六朗	Des-Dur	as~des2	流行歌	明るく軽快なラブソング。高音域の伸びが印象的。途中で男性コーラスが加わる。
	あなたと旅をすれば	55.9.21	55.11.10	西條八十	米山正夫	福田正			時代物	明るく楽しい曲。「♪あ　ほんのり～」の部分が印象的。
	◎小夜姫旅姿	55.9.21	55.11.10	米山正夫	米山正夫	福田正			時代物	しっとりした恋の歌。ひばりにはこのような息の長い、ゆったりした曲が似合う。
	花売馬車	55.9.22	55.11.20	西條八十	古関裕而	古関裕而			流行歌	「花売娘物」の一つ。悲しげな詞に、ゆっくりめの明るい曲が付いている。歌唱も見事。
	◎青葉の苗	55.10.9	55.12.1	西條八十	万城目正	福田正			時代物	低音域から歌い始める哀愁に満ちた曲。こうしたゆっくりめの曲はひばりの独壇場。

	◎扇の舞	55.10.9	55.12.1	西條八十	万城目正	福田正			時代物	高音域から始まる、中庸のテンポの曲。時代物を歌うひばりの日本語は特に美しい。
	◎怒濤の男	55.10.29	56.1.10	野村俊夫	古賀政男	古賀政男	F-Dur	f~d2	流行歌	ゆったりした曲を、声を割ることも歌をくずすこともなく、しっかりと歌い込んでいる。
	栄冠目指して	55.10.29	56.1.10	野村俊夫	古賀政男	古賀政男			流行歌	力強い詞と曲付けであるが、裏声も生かした歌唱。途中から男性コーラスも加わる。
1956	ひばりのチャチャチャ	56.1.5	56.1.5	米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	チャチャチャ・ブームに乗った曲。二節と三節には男性と女性のコーラスが加わる。
	ペンキ塗りたて	56.1.5	56.1.5	米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	ノベルティー・ソング。男性コーラスを伴う歌唱は中音域を中心として大変魅力的。
	◎ひばりの船唄	56.1.5	56.4.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	上原げんとらしい節回しの豊かな曲。「波止場」「マスト」の登場する「港物」の一つ。
										コルネット・ヴァイオリンの音色が哀愁を漂わせる曲を、高音域を中心に歌う。
	さすらいのチャンク	56.1.5	56.4.15	藤浦光	上原げんと	上原げんと			流行歌	「異文化物」。低音域から始まるが、最後は伸びのある裏声で終る。
	◎旅の軽業娘	56.2.1	56.2.1	西條八十	万城目正	松尾健司			時代物	「越後獅子」の系譜に属する。速めのテンポの曲を、しっかりと歌う。
	お江戸八丁堀	56.2.1	56.2.1	西條八十	万城目正	松尾健司			時代物	銭形平次を主人公とした、ゆっくりめの曲。各節最後の「♪エ～」部分が印象的。
	ワンワン物語	56.2.10	56.6.15	原六朗	原六朗	原六朗			流行歌	犬の鳴き声入り。四行・七節の軽快だが哀愁もある曲。最後は「お祭りマンボ」の終り方。
	哀愁のサンバ	56.2.10	56.6.15	原六朗	原六朗	馬渡誠一			流行歌	ラテン風の伴奏で女心を切なく歌う。中音域の伸びと裏声は印象的。
	おしどり囃子	56.3.9	56.4.20	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	「獅子舞物」。低音域から始まる。「ら行」の発音は邦楽を意識したものか？
	花見獅子	56.3.9	56.4.20	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	同じく「獅子舞物」。中・低音から高音域への移行は相変わらず見事。。
	狐と笛吹き	56.3.12	56.5.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫	H-Moll	h~d2	時代物	琴や鼓を伴奏とする「狐物」。「ら行」の発音は独特。音域の移行はスムーズ。
	◎春方様まいる	56.3.12	56.5.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	琴が伴奏の中心。ゆったりした歌唱は、低音の伸びが印象的。
	愛のタンゴ	56.4.27	56.5.1	Al Hoffman & D. ~	A.H~ & D. M~	馬渡誠一			外国曲	日本語と英語の、中音域中心の歌唱。日本語と英語の歌唱の間に違和感を感じさせない。
	◎愛さないなら棄てて	56.4.27	56.5.1	G.Kahn-W. D~	G.K.-W. D~	馬渡誠一			外国曲	ダーク・ダックスと歌う日本語と英語の、ゆったりした曲。低音域の歌唱が印象的。
	青春は花の色	56.4.28	56.9.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	明るい青春ソング。中音域から始まる。裏声も印象的で、中音域で終る。
	桃太郎行進曲	56.6.5	56.8.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	桃太郎と娘たち（女性コーラス）の掛け合いで、中音域を中心に力強く歌われる。
	桃の祭り	56.6.5	56.8.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	「馬っこ先生」の転用。
	こだまは呼ぶ	56.6.5	01.6.24	米山正夫	米山正夫	米山正夫				（未聴）
	アルプスの娘たち	56.6.29	56.8.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫	D-Dur	☆a~c2	流行歌	三拍子の楽しい曲。女性コーラスと一緒に、裏声から低音まで自由にヨーデル風に歌う。
	◎やくざ若衆祭り唄	56.6.29	56.8.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫	D-Moll	☆a~e2	時代物	「♪ア〜レ〜サ〜」「♪スチャラカチャン〜」など合いの手と「♪エ～」部分が印象的。
	◎港は別れてゆくところ	56.7.10	56.10.15	西沢爽	船村徹	船村徹	F-Dur	☆a~e2	流行歌	「港物」。伸びのある中音域で始まる。中間部の節回しが印象的。
	◎波止場だよ、お父っあん	56.7.10	56.11.15	西沢爽	船村徹	船村徹	D-Moll	☆a~e2	流行歌	「港物」。ギターのエントロが印象的。哀愁と情感に満ちた歌唱は絶品。
	◎君はマドロス海つばめ	56.7.20	56.10.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと	A-Dur	☆a~e2	流行歌	「港物」。細かい節回しが印象的で、岡晴夫の歌唱を想起させる。
	◎初恋小鳩	56.7.20	56.11.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	ギターのエントロで始まる。「流し」の姉妹が主人公の哀しい曲。セリフ入り。
	◎おばこ吹雪	56.8.3	57.1.15	西沢爽	古賀政男	古賀政男			流行歌	ギターのエントロで始まる、哀愁に満ちた曲。中間の「ああ つらいなあ」の地声は印象的。
	◎かもめ白波	56.8.4	56.10.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	まったく異次元の曲と歌唱。特に各節の最後の二行の歌唱は絶品。
	◎ふり袖太平記	56.8.4	56.10.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	中音域から低音域の伸びが見事。中音域が歌唱の中心となっている。
	明日は日本晴れ	56.9.13	56.12.10	関沢新一	万城目正	松尾健司			時代物	中音域から始まる。中庸のテンポの曲を、しっかりと歌っている。高音の伸びも見事。
	尾張の馬子唄	56.9.13	56.12.10	関沢新一	万城目正	松尾健司			時代物	のんびりとした曲。「ら行」の発音が独特。中間の「♪ああ・・・」は印象的。
	◎ジンタ悲しや	56.9.13	57.1.15	西沢爽	古賀政男	古賀政男			流行歌	マンドリンの伴奏で二十の娘の歌う悲しい旅芸人の歌。低音域の使用も効果的。
	花は七いろ	56.9.22	56.11.1	野村俊夫	船村徹	船村徹			流行歌	声も「七いろ」。中間部の低音域から高音部への移行も見事。
	若衆変化	56.9.22	56.11.1	野村俊夫	船村徹	松尾健司			時代物	高音域から始まる。節回しも細かい。
	◎（アンヘリート・ネグロス）	56.10.12~14	実況録音	A.E.Blanco/	A.E.B~/M.A.M~	未詳			外国曲	（スペイン語歌唱）中・低音域の地声が力強く、高音域もよく伸びている。
	（セ・シ・ボン）	56.10.12~14	実況録音	A.Hormez/H.Betti	A.Hormez/H.Betti	未詳			外国曲	（英語歌唱）中・低音域の地声が力強く、高音域もよく伸びている。
	◎若衆船	56.10.31	57.2.15	石本美由紀	米山正夫	福田正			時代物	主人公は男性だが、中音域の声と相まって、中性的な魅力も垣間見える。
	◎十六夜ちどり	56.10.31	57.2.15	石本美由紀	米山正夫	福田正			時代物	しっかりとした佳曲。各節最後の「♪エ～」部分が印象的。
	むすめ木遣ぶし	56.11.12	57.1.5	石本美由紀	万城目正	松尾健司			時代物	高音域を生かした、ゆったりとした曲。各節最後の「♪ヨンヤサ～」の部分が印象的。
	喧嘩纏	56.11.12	57.1.5	石本美由紀	万城目正	松尾健司			時代物	活気あるラテン風の曲。各節最後の「♪エンヤラヤ～」の部分が印象的。
1957	◎港町十三番地	57.2.11	57.3.10	石本美由紀	上原げんと	上原げんと	D-Dur	☆a~e2	流行歌	「港物」。コルネット・ヴァイオリン、マンドリン、アコーディオンによるイントロが印象的。
										歌をほとんど崩すことなく淡々と歌う。各節最後の「♪十三番地～」で初めて力が入る。
	◎伊豆の乗合バス	57.2.11	57.3.10	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	「伊豆の踊子」がテーマ。主人公は「伊豆のバスガール」。高音域の伸びは健在。
	◎三味線マドロス	57.2.11	58.3.15	高野公男	船村徹	船村徹	F-Dur	☆a~e2	流行歌	「港物」。「三味線」と「マドロス」を結びつけた着想が見事。「ら行」の発音が独特。
	花見街道	57.2.12	57.4.1	石本美由紀	船村徹	松尾健司			時代物	軽快なリズムの股放物。節回しが独特。各節最後の「♪エ～」部分が印象的。
	お江戸恋しや	57.2.12	57.4.1	石本美由紀	船村徹	船村徹			時代物	中音域から低音域、そして高音域への移行がスムーズ。
	けたぐり音頭	57.2.28	57.5.15	丘十四夫	万城目正	若木みのる			時代物	三味線伴奏の明るい曲。各節最後の「♪エ～」部分が印象的。
	むすめ旅唄	57.2.28	57.5.15	丘十四夫	万城目正	若木みのる			時代物	中庸のテンポの「旅物」。各節中間部の「♪エ〜とんとろり〜」部分が印象的。

	◎浜っ子マドロス	57.4.22	57.5.10	星野哲郎(補・石本)	船村徹	船村徹	G-Dur	☆g~d2	流行歌	軽快な「港物」。各節最後から二行目の「でもさ」の地声が印象的。
	みなと踊り	57.4.22	57.5.10	星野哲郎(補・石本)	船村徹	船村徹			流行歌	高音域を生かした音頭物。各節の高音域の歌い出しが印象的。
	青春の恋人たち	57.5.8	57.9.1	西沢爽	古賀政男	古賀政男			流行歌	軽快なリズムに乗せて、高音域を中心に、伸びやかに歌われる。
	別れのトロイカ	57.5.8	57.9.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	「クシコスボスト」を連想させるイントロ。各節最後の「♪ああ～」の部分が印象的。
	港のどこかに窓がある	57.5.8	(秘蔵)	西沢爽	古賀政男				流行歌	ラテン風伴奏の「港物」。各節最後の「♪窓 窓～」の部分が印象的。
	波止場小僧	57.5.18	57.6.15	野村俊夫	船村徹	船村徹			流行歌	スチールギター伴奏の「港物」。各節最後から二行目の「♪ああ・・・」の部分が印象的。
	夕やけ峠	57.5.18	57.6.15	野村俊夫	三界稔	三界稔			時代物	高音域で始まる「旅物」。各節の終り二行の歌唱が印象的。
	◎長崎の蝶々さん	57.5.18	57.7.1	米山正夫	福田正	福田正	A-Dur	☆a~cis2	時代物	ブッチェニの『蝶々夫人』に寄せた「異国物」。軽快なリズムに乗せて流れるように
										歌われる。間奏に「さくらさくら」と「ある晴れた日に」の旋律が流れる。
	星は知っている	57.5.18	57.7.1	米山正夫	福田正	福田正			流行歌	中庸のテンポの曲。音域の移行はスムーズ。第三節は「星はなんでも知っている」と始まる。
	青い海原	57.6.22	57.7.20	石本美由紀	船村徹	船村徹			流行歌	スチールギター伴奏の「港物」。各節最後から二行の「♪いいなア～」以下の部分が印象的。
	鴉の子守唄	57.6.22	57.7.20	石本美由紀	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。低音域で歌い始め、高音域で終る。節回しが細かく、独特。
	◎港町さようなら	57.7.16	57.8.1	水島哲	万城目正	若木みのる			流行歌	「港物」。高音域(裏声)が中心。各節最後の「♪ああ～」だけが低音域。
	それはナイショ	57.7.16	57.8.1	西條八十	万城目正	若木みのる			流行歌	乙女心を歌う、しっとりした恋の曲。高音域が中心。
	天竜曳き舟	57.7.16	(秘蔵)	米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	民謡風の、ゆったりした曲。各節後半の裏声も印象的。
	◎月夜船	57.7.23	57.9.15	野村俊夫	万城目正	若木みのる			時代物	中音域の伸びが印象的。各節後半の裏声も見事。
	山の娘	57.7.23	57.9.15	野村俊夫	万城目正	若木みのる			時代物	明るい音頭風の曲。裏声を中心に、伸びやかに歌われる。
	◎雪之丞変化	57.9.25	57.11.1	西條八十	古賀政男	古賀政男	G-Moll	☆g~es2	時代物	中・低音域を生かした曲作り。ゆったりした時代物は、美空ひばりの独壇場。
	江戸の闇太郎	57.9.25	57.11.1	西條八十	古賀政男	古賀政男			時代物	速めのテンポで流れるように歌われる。各節最後三行以下が印象的。
	銀座四丁目	57.9.25	57.12.10	三浦康照	小野満	岩田喜代造			流行歌	中・低音域が中心。
	◎叱らないで	57.9.25	57.12.10	石本美由紀	小野満	岩田喜代造			流行歌	中・低音域が中心。各節最後二行の「♪ママ～」の部分が印象的。
	若い季節	57.10.29	57.12.10	石本美由紀	小野満	岩田喜代造			流行歌	軽快な曲。各節中間部以降の高音域の伸びが印象的。
	◎ご機嫌ようマドロスさん	57.10.31	58.2.15	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。各節最後の「♪フフ・・・」の部分が印象的。
	パパの故郷	57.10.31	58.2.15	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。父と別れた娘の哀愁に満ちた曲。節回しが細かい。
	◎ひばりのお買物	57.10.31	(秘蔵)	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	軽快で明るい曲。「♪ランラン～」の部分が印象的。裏声も見事。
	誰かしら	57.11.12	57.12.10	石本美由紀	小野満	米山正夫			流行歌	乙女心を歌う、しっとりした曲。中・低音域が中心。
	◎急行青森行き	57.12.26	58.3.15	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	ホルネット・ヴァイオリンが印象的。情感のこもった歌唱も見事。
	ある土曜日の午後	57.12.26	(秘蔵)	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	中庸のテンポの曲。裏声の伸びも印象的。
	(ここまでを前半期とする)									
1958	都々逸(酒は涙か溜息か入)	58.2.17	58.3.20	端唄		山路進一			時代物	中音域中心。息の長い歌唱が印象的。「佐渡おけさ」入り。
	槍さび	58.2.17	58.3.20	端唄					時代物	中・低音域中心。息の長い歌唱が印象的。
	さのさ節	58.2.17	58.3.20	端唄		山路進一			時代物	中音域中心。裏声も印象的。
	縁かいな	58.2.17	58.3.20	端唄					時代物	中・低音域中心。裏声も印象的。
	かんざし小判	58.2.17	58.4.1	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	ラテン風の軽快な曲。各節最後の「♪御用御用～」の部分が印象的。
	◎初恋い柳	58.2.17	58.4.1	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	三味線伴奏の、しっとりした曲。高音域を生かした歌唱は絶品。
	菊五郎格子	58.2.17	58.5.15	西條八十	米山正夫	福田正			時代物	三味線と太鼓の伴奏による、中庸のテンポの曲。各節最後の二行の歌唱が印象的。
	◎おかる道ゆき	58.2.17	58.5.15	米山正夫	米山正夫	福田正			時代物	三味線伴奏の軽快なリズムの曲。声の伸びが素晴らしい。各節最後の「♪エ～」も見事。
										以下の16曲は、芸能生活10周年記念歌舞伎座公演の実況録音。
	(青春の恋人たち)	58.3.26/27	実況録音	西沢爽	古賀政男	松尾健司			流行歌	中・低音域中心。裏声が美しい。(歌唱は1・3節)
	(港町さようなら)	58.3.26/27	実況録音	水島哲	万城目正	松尾健司			流行歌	裏声中心の歌唱が印象的。(歌唱は1・3節)
	(菊五郎格子)	58.3.26/27	実況録音	西條八十	米山正夫	松尾健司			時代物	中・低音域中心の力強い歌唱。裏声も印象的。(歌唱は1・3節)
	(パパの故郷)	58.3.26/27	実況録音	西沢爽	船村徹	松尾健司			流行歌	細かい節回しをしっかりと歌っている。(歌唱は1・3節)
	(それはナイショ)	58.3.26/27	実況録音	西條八十	万城目正	松尾健司			流行歌	中・低音域中心の情感あふれる歌唱と裏声が印象的。(歌唱は1・3節)
	◎(叱らないで)	58.3.26/27	実況録音	石本美由紀	小野満	松尾健司			流行歌	中・低音域中心の、しっとりした歌唱と裏声が印象的。(歌唱は1・2節)
	(悲しき口笛)	58.3.26/27	実況録音	藤浦洸	万城目正	松尾健司			流行歌	中音域を中心に、歌を崩すことなく、しっかりと歌っている。(歌唱は1節)
	(私は街の子)	58.3.26/27	実況録音	藤浦洸	上原げんと	松尾健司			流行歌	しっとりした歌唱が印象的。(歌唱は1節)
	◎(あの丘越えて)	58.3.26/27	実況録音	菊田一夫	万城目正	松尾健司			流行歌	高音域を中心に、ゆったりしたテンポで歌っている。(歌唱は1節)
	◎(リンゴ追分)	58.3.26/27	実況録音	米沢不二夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	もたれない、軽めの歌唱と「♪ええ～」の部分が印象的。(歌唱は全節)
	◎(伊豆の踊り子)	58.3.26/27	実況録音	木下忠司	木下忠司	松尾健司			流行歌	高音域と裏声を生かした歌唱は絶品。(歌唱は1節)
	(素敵なランデブー)	58.3.26/27	実況録音	原六朗	原六朗	松尾健司			流行歌	軽快な歌唱。(歌唱は1節)

	◎ (やくざ若衆祭り唄)	58.3.26/27	実況録音	米山正夫	米山正夫	松尾健司			時代物	1節全体を一人で歌っている。「♪エ～」の部分が見事。(歌唱は1節)
	(波止場だよ、お父っあん)	58.3.26/27	実況録音	西沢爽	船村徹	松尾健司			流行歌	裏声を生かした、落ち着いた歌唱は見事。(歌唱は1節)
	(港町十三番地)	58.3.26/27	実況録音	石本美由紀	上原げんと	松尾健司			流行歌	軽めの歌唱が印象的。(歌唱は1節)
	(銀座四丁目)	58.3.26/27	実況録音	三浦康照	小野満	松尾健司			流行歌	中・低音域中心。裏声も印象的。(歌唱は1・3節)
	恋愛は自由です	58.4.1	58.4.25	西沢爽	小野満	福田正			流行歌	楽しい恋の歌。カタカナを多用した詞も印象的。
	愛の星かげ	58.4.1	58.4.25	西沢爽	小野満	福田正			流行歌	中・低音域中心の、悲しい恋の歌。
	気まぐれ東京っ子	58.4.1	58.8.15	西沢爽	原六朗	原六朗			流行歌	各節最後二行の「♪東京っ子～」の部分は男性コーラスで繰り返される。
	悲しい事は忘れましょう	58.4.1	58.8.15	西沢爽	原六朗	原六朗			流行歌	タイトルどおりの悲しい歌。こうした遅めのテンポの曲の歌唱は絶品。
	ロカビリー剣法	58.4.21	58.6.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	石原裕次郎の「嵐を呼ぶ男」の江戸時代・女性版。
	◎花笠道中	58.4.21	58.6.1	米山正夫	米山正夫	福田正	B-Dur	f~c2	時代物	「旅物」。中・低音域の伸びが印象的。速めのテンポの曲だが、歌唱にゆとりがある。
	青空さん ありがとう	58.5.9	(秘蔵)	藤浦洸	万城目正	松尾健司			流行歌	高音域中心の明るい曲。各節中間の「♪トントントロリ～」の部分が印象的。
	虹のブルース	58.5.9	(秘蔵)	藤浦洸	万城目正	松尾健司			流行歌	中庸のテンポの、しっとりした曲。中音域と裏声の伸びが印象的。
	◎女ざむらい只今参上	58.6.13	58.7.10	関沢新一	万城目正	松尾健司			時代物	三味線伴奏のアップテンポの曲。各節最後の「♪女ざむらい～」の部分が印象的。
	男はどうして威張るのか	58.6.13	58.7.10	関沢新一	万城目正	松尾健司			流行歌	中・低音域が中心。各節最後三行の詞と歌唱が印象的。
	◎歌声は虹の彼方へ	58.7.7	58.9.1	米山正夫	福田正	福田正	Es-Dur	b~c2	流行歌	バラード風の佳曲を。じっくりと歌い込んでいる。息の長いフレーズも見事。
	アンデスの山高帽子	58.7.7	58.9.1	米山正夫	福田正	福田正			流行歌	「花売娘」などの「物売歌」の系譜に属する。ここでは野菜を売っている。
	ら・あさくさ	58.7.7	58.10.10	西條八十	上原げんと	上原げんと			流行歌	各節最後の「♪ラララ あさくさ～」のフランス語風の発音が印象的。
	白いランチで十四ノット	58.7.13	58.8.1	石本美由紀	万城目正	鍋木創	C-Dur	f~c2	流行歌	ラテン風の軽快な「港物」。各節最後の「♪ちょいと～」の部分が印象的。
	風に唄えば	58.7.13	58.8.1	石本美由紀	万城目正	鍋木創			流行歌	乙女心を歌う、しっとりした曲。中・低音域と高音域のバランスも良い。
	北風の港町	58.7.31	(千夜一夜)	星野哲郎	船村徹	福田正			流行歌	「港物」。中庸のテンポの曲。中・低音域中心。各節最後の裏声も印象的。
	別れの吊橋	58.7.31	(千夜一夜)	岩瀬ひろし	船村徹	福田正			流行歌	中庸のテンポの、悲しい曲。中・低音域中心。裏声も印象的。
	江戸っ子寿司	58.9.15	58.11.10	西條八十	上原げんと	上原げんと			時代物	マンドリンの伴奏が印象的。各節最後の「♪トホーイ～」の部分も面白い。
	◎みなし子つばめ	58.9.15	58.11.10	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	「♪私はギターと唄ながし」の部分は作曲者と岡晴夫の若い頃を想起させる。
	娘の中の娘	58.10.6	59.3.15	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	明るく軽快な曲。各節最後の四行は男性コーラスが入る。
	君が心の片隅に	58.10.16	59.3.15	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	中・低音域を中心に歌われるバラード風の佳曲。
	◎春雨	58.10.21	58.12.10	端唄					時代物	中・低音域と裏声の切替が見事。
	◎深川	58.10.21	58.12.10	端唄					時代物	中・低音域中心。裏声も美しい。
	◎奴さん	58.10.21	58.12.10	端唄					時代物	中音域中心。裏声も美しい。
	◎かっぱれ	58.10.21	58.12.10	端唄					時代物	裏声为中心。細かい節回しの歌唱も見事。
	東京タワー	58.11.27	59.3.15	野村俊夫	船村徹	船村徹			流行歌	各節最後二行の「♪オオ～」の裏声が印象的。
	◎太陽は今日も輝く	58.11.27	59.3.15	野村俊夫	船村徹	船村徹			流行歌	歌唱の息づかいが鮮明に聴きとれる。各節最後の「♪ああ～」の部分の裏声も見事。
	ふり袖ざくら	58.12.3	59.1.19	西沢爽	万城目正	松尾健司			時代物	軽快なリズムの「旅物」。恋する相手との二人旅を軽やかに歌う。
	いろは若衆	58.12.3	59.1.19	西沢爽	万城目正	松尾健司			時代物	低音域から歌い始める。各節最後二行の「♪エエ」以下の部分が印象的。
	若い海若い船	58.12.27	59.4.15	星野哲郎	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。軽快で明るい曲。節回しが細かい。
	波止場へいこうよ	58.12.27	59.4.15	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。中庸のテンポの、しっとりした曲。節回しが細かい。
	お姉さんは恋人のよう	58.12.27	59.6.15	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	姉と弟(小野透)のデュエット。実人生が反映されている？
1959	◎大川ながし	59.2.6	59.3.20	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	三味線伴奏の佳曲。各節最後の「♪エ～」の部分が見事。
	野菊むすめ	59.2.6	59.3.20	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	中庸のテンポの、しっとりした曲。各節中間部の裏声が印象的。
	失恋もまた楽し	59.2.6	59.6.15	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	姉と弟(小野透)のデュエット。
	◎泣き虫キッド	59.2.21	59.5.15	石本美由紀	万城目正	鍋木創			流行歌	「港物」。主人公は「みなし児」。高音域の伸びが見事。→「東京キッド」
	◎口笛の聞える波止場	59.2.21	59.5.15	石本美由紀	万城目正	鍋木創			流行歌	「港物」。軽快で明るい曲。曲中に口笛が入る。→「悲しき口笛」
	◎そよ風日傘	59.4.8	59.7.1	石本美由紀	米山正夫	福田正			時代物	「お染久松」を題材とした曲(手拍子入り)。裏声を生かした歌唱は絶品。
	◎ルーラ・ルーラ・ルー	59.4.8	59.7.1	石本美由紀	米山正夫	福田正			流行歌	「くるくるくる～」で始まる詞が印象的。裏声を生かした歌唱は絶品。
	波止場物語	59.5.6	(秘蔵)	石本美由紀	万城目正	鍋木創			流行歌	「港物」。ラテン風伴奏の、悲しい恋の歌。中・低音域中心だが、裏声も印象的。
	夜更けの雨ってさみしいな	59.5.6	(秘蔵)	石本美由紀	万城目正	鍋木創			流行歌	中庸のテンポの、しっとりした曲。各節二行目の「♪淋しいな」が印象的。
	危険な恋人	59.5.7	59.7.15	西沢爽	上原げんと	上原げんと			流行歌	マンドリン伴奏の明るく軽快なラブソング。各節最後の「♪ウフフ～」部分が印象的。
	東京は今夜も雨	59.5.7	59.8.15	西沢爽	上原げんと	上原げんと			流行歌	スローテンポの、しっとりした曲。歌唱は中音域が中心。
	ふり袖小僧	59.6.6	59.7.20	米山正夫	米山正夫	福田正			時代物	ラテン風の軽快な曲。各節最後二行の「♪おう おう～」以下の部分が印象的。
	星空道中	59.6.6	59.7.20	米山正夫	米山正夫	福田正			時代物	「旅物」。軽快なテンポの曲。中・低音域の伸びが見事。
	大川祭り囃子	59.7.11	59.8.25	米山正夫	米山正夫	福田正			時代物	速い曲だが、各節の途中でテンポが緩む。日本語の発音が美しい。

	云わぬが花	59.7.25	59.8.25	米山正夫	米山正夫	福田正			時代物	姉と弟（花房錦一）のデュエット。軽快なテンポの曲。
	恋を待つならバス・ストップ	59.8.23	59.10.1	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	姉と弟（小野透）のデュエット。「♪ストップ～」のリフレインが印象的。
	◎故郷のないつばめさん	59.9.6	59.11.15	三浦康照	古賀政男	古賀政男			流行歌	ラテン風伴奏の、しっとりした曲。「孤児（みなしご）」が主人公。
	◎ギターよ、泣かせないで	59.9.6	59.11.15	西沢爽	古賀政男	古賀政男			流行歌	フラメンコを主題とした、哀愁あふれる曲。各音域での声が見事。
	◎つばなの小径	59.10.23	59.12.1	西沢爽	古賀政男	古賀政男			流行歌	出だしの裏声「♪ハア～」が印象的な悲恋の歌。息の長いフレーズが見事。
	◎天竜母恋い笠	59.10.23	60.3.15	西沢爽	遠藤実	遠藤実			時代物	「股旅物」。ゆったりしたテンポで、息の長いフレーズを歌う。各節の出だしが印象的。
	◎しゃんこ山唄	59.10.23	60.3.15	西沢爽	遠藤実	遠藤実			時代物	若い娘心をしっとり歌う。各節最後二行の「♪エエ」を含む部分が印象的。裏声も美しい。
	べらんめえ芸者	59.10.29	59.12.10	西條八十	米山正夫	福田正	D-Dur	☆a~d2	流行歌	三味線伴奏の明るい曲（手拍子入り）。高音域の伸びが印象的。
	◎柳橋しぐれ	59.10.29	59.12.10	西條八十	米山正夫	福田正			流行歌	中・低音域中心の、しっとりした曲。歌唱にも情感がこもる。
	御存じ弁天小僧	59.11.17	59.12.25	西沢爽	米山正夫	福田正			時代物	軽快なリズムの曲。歌唱に豊かな表情がある。
	喜ヒヨロヒヨロ燕がスイ	59.11.17	59.12.25	西沢爽	米山正夫	福田正			時代物	「旅物」。「ら行」の発音が独特。各節最後から二行目の「♪エエ」が印象的。
	◎アロハの港	59.12.28	60.3.15	三木嘉平	古賀政男	古賀政男			流行歌	「港物」。スチールギターが印象的。各節最初の「♪フラ～」の部分の裏声が見事。
	◎初恋マドロス	59.12.28	60.4.15	西沢爽	遠藤実	遠藤実			流行歌	「港物」。中・低音域が中心で男性の側から歌う。各節最後二行の裏声が見事。セリフ入り。
	◎ヨコハマ物語	59.12.28	60.4.15	星野哲郎	遠藤実	遠藤実			流行歌	「港物」。軽めば曲だが、転調や音域の多様さが印象的。裏声も美しい。
1960	さのさブレース	60.1.19	60.3.10	西條八十	米山正夫	米山正夫			流行歌	女心をしっとり歌。各節最後から二行目の「♪エエ」が印象的。
	◎ロカビリー芸者	60.1.19	60.3.10	西條八十	米山正夫	米山正夫			流行歌	カタカナが多用される、三味線伴奏の曲。各節途中の「♪ヘイ カムオン」の部分が印象的。
	◎哀愁波止場	60.4.20	60.7.1	石本美由紀	船村徹	船村徹	B-Moll	f~des2	流行歌	「港物」。まったく異次元の曲。息の長い裏声の使用は画期的。セリフ入り。
										リズムや曲調の背景には、ビゼーの「真珠採り」がある？
	◎ひばりの船長さん	60.4.20	60.7.1	石本美由紀	船村徹	船村徹			流行歌	軽快なリズムの「港物」。各節中間の「♪ホイ」が印象的。
	真白い東京	60.5.25	01.6.24	西沢爽	粕林正一	粕林正一			（未聴）	
	泣き笑いのマンボ	60.8.1	60.9.1	美空ひばり	米山正夫	松尾健司			流行歌	ひたすら元気な曲。各節中間の「♪さあみんな」と各節最後の「♪アッハ・・」が印象的。
	かもめとそよ風	60.8.1	60.9.1	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	ラテン風伴奏によるビーチの歌。「コバカバーナ」と「マイアミビーチ」が登場。
	◎素敵な今夜	60.8.1	60.10.15	西沢爽	上原げんと	馬渡誠一			流行歌	ラテン風伴奏の歌。各節最後から二行目の「♪キラキラ～」が印象的。
	◎落葉	60.8.1	60.10.15	西沢爽	上原げんと	馬渡誠一			流行歌	バラード風の曲を情感たっぷり歌う。低音域も高音域も見事。
	東京は恋する街	60.9.3	60.11.5	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	若い二人のラブソング。ささやきかけるような各節の歌い出しが印象的。
	東京デイト	60.9.3	60.11.5	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	ラテン風の、しっとりした曲。愛をささやくような歌唱が印象的。
	◎追分道中	60.11.4	61.2.20	西沢爽	遠藤実	山路進一			時代物	「旅物」。ドドンバのリズムで歌われる楽しい曲。各節途中の「♪エ～」の部分が見事。
	◎絵日傘剣法	60.11.4	61.2.20	西沢爽	遠藤実	山路進一			時代物	息の長いフレーズを、しっかりと歌い込んでいる。各節最後の「♪ささえ～」が印象的。
	すたこらマンボ	60.12.24	61.2.5	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	明るく楽しい曲。各節中間部で川田晴久風のメロディーが出てくる。
	馬鹿は死ななきゃなおらねえ	60.12.24	61.2.5?	遠藤実	遠藤実	小野透				（『今日の我に明日は勝つ』にも『珠玉集』にも『千夜一夜』にも未収録。）
	ふるさとの港	60.12.24	（千夜一夜）	星野哲郎	市川昭介	市川昭介			流行歌	「港物」。中・低音域中心。裏声も見事。
	京都の夜	60.12.24	（秘蔵）	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	ラテン風伴奏の、しっとりした曲。中・低音域中心だが、裏声の伸びも印象的。
	◎恋は水の上で	60.12.24	（秘蔵）	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	ラテン風伴奏の軽快な曲。長いフレーズと裏声の伸びが見事。
1961	◎車屋さん	61.2.17	61.4.5	米山正夫	米山正夫	福田正	D-Moll/日旋	f~c2	流行歌	ビッグバンドと三味線の伴奏。各節の「♪エ～」に続く歌唱は、小唄風の部分も含めて絶品。
	◎鼻歌マドロス	61.2.17	61.5.20	石本美由紀	船村徹	船村徹			流行歌	「旅物」「港物」。浪曲の一節で始まる、船村徹の名曲。各節最後の「♪エ～」の部分も印象的。コルネット・ヴァイオリンも効果的で、スケールの大きな歌唱も見事。
	小さな波止場町	61.2.17	61.5.20	石本美由紀	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。各節中間の「♪ざんざんざら～」以下の部分が印象的。節回しが細かい。
	祭り花笠喧嘩旅	61.2.17	61.6.20	西沢爽	米山正夫	福田正			時代物	各節が「花笠音頭」のメロディーで始まる。各節最後二行の「♪おおさ～」部分が印象的。
	気まぐれ風来坊	61.2.17	61.6.20	西沢爽	米山正夫	福田正			時代物	軽快なリズムの曲。各節最後二行以下の「♪ナァ～ハイハイ」以下の部分が印象的。
	ひばりのドドンバ	61.2.20	61.4.5	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	地声中心の元気な曲。各節後半の「♪ドドンバ～」のリフレインで声が割れそうになる。
	花嫁人形	61.5.23	61.6.20	文部省唱歌		米山正夫			流行歌	ラテン風伴奏。裏声中心の歌唱。以下「すかんぼの咲く頃」までは「童謡・唱歌」に分類される。
	ベチカ	61.5.23	61.6.20	北原白秋	山田耕筈	米山正夫			流行歌	冒頭にひばりの語り入り。イントロと間奏に「ともしび」のメロディーが入る。中・低音域中心。
	春の小川	61.5.23	61.6.20	文部省唱歌		米山正夫			流行歌	オルガンの伴奏。中・低音域中心。第二節は女性コーラスによる歌唱。
	この道	61.5.23	61.6.20	北原白秋	山田耕筈	米山正夫			流行歌	中・高音域中心。第二節は歌唱ではなく、ひばりの語り。
	お猿のかごや	61.5.23	61.6.20	井上武士	海沼実	米山正夫			流行歌	ラテン風伴奏。中・低音域中心。
	あわて床屋	61.5.23	61.6.20	北原白秋	山田耕筈	米山正夫			流行歌	冒頭にひばりの語り入り。ラテン風伴奏。中音域中心。節回しが細かい。
	赤い靴	61.5.23	61.6.20	野口雨情	本居長世	米山正夫			流行歌	中音域中心。裏声も印象的。
	◎さくらさくら	61.5.23	61.6.20	日本古謡		米山正夫			時代物	裏声中心の、ゆったりした歌唱が見事。
	黄金虫	61.5.23	61.6.20	野口雨情	中山晋平	米山正夫			流行歌	オルガン入りのラテン風伴奏。中音域中心だが、裏声も印象的。
	すかんぼの咲く頃	61.5.23	61.6.20	北原白秋	山田耕筈	米山正夫			流行歌	イントロと後奏に入る口笛が印象的。中・高音域中心。

	いろは旅日記	61.5.25	(千夜一夜)	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			時代物	三味線伴奏の軽快な曲。中・低音域中心。裏声も印象的。
	二人だけの小径	61.5.25	(秘蔵)	石本美由紀	市川昭介	市川昭介			流行歌	ドドンバ・リズムの軽快な曲。各節中間の「♪キンキラキン～」が印象的。
	◎雨降る港町	61.5.25	(秘蔵)	西沢爽	遠藤実	山路進一			流行歌	「港物」。低音からいきなり裏声に、そしてまた低音に移行する。地声为中心。
	青春の散歩道	61.6.5	(秘蔵)	石本美由紀	古賀政男	古賀政男			流行歌	ラテン風伴奏の明るい恋の歌。中・低音域が中心。
	ラスト・ナイト	61.6.15	61.8.20	米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	情感あふれるスローテンポのラブソング。中音域が中心。
	テンガロン・ハット	61.6.15	61.8.20	米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	ドドンバ・リズムの、若い娘の恋の歌。声は地声为中心。
	東京ラテン十八番街	61.6.15	61.8.20	星野哲郎	遠藤実	山路進一			流行歌	ラテン風伴奏の恋の歌。中・低音域中心。裏声も印象的。
	愛のひとつ	61.6.15	61.8.20	藤浦洸	古賀政男	古賀政男			流行歌	レキントギター伴奏の、しっとりした曲。中・低音域中心。
	◎ある波止場の物語	61.6.15	61.8.20	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。セリフ入りの長編大作。語りや三味線伴奏の端唄風の部分もある。
	さよならドドンバ	61.6.15	61.8.20	関沢新一	粕林正一	粕林正一			流行歌	ドドンバ・リズムの軽快な曲。中・低音域中心。
	アラフラの真珠祭り	61.6.19	61.8.20	石本美由紀	古賀政男	古賀政男			流行歌	男女のコーラスで始まるエキゾチックな曲。中・低音域の伸びが印象的。
	◎お梅三味線	61.6.19	61.8.20	西條八十	上原げんと	上原げんと			時代物	コルネット・ヴァイオリンが印象的な、しっとりした曲。セリフ入り。
	ひばりの渡り鳥だよ	61.6.19	61.12.10	西沢爽	粕林正一	市川昭介			時代物	「股旅物」。中間部でドドンバ・リズムが入る。高音域の伸びが印象的。
	ひばりの木曾節	61.7.25	61.10.20	日本民謡	日本民謡	松尾健司			時代物	ラテン風伴奏。中・低音域の伸びが印象的。
	◎探念仏あ岩の上	61.7.25	61.10.20	米山正夫	米山正夫	松尾健司			時代物	民謡風の、ゆったりした曲。各節中間部の「♪チャチャチャ～」の部分が印象的。
	旅唄ざんげ	61.9.9	61.12.10	西沢爽	粕林正一	粕林正一			時代物	「股旅物」。第二節と第三節の間に入るアカペラ風の、ゆったりした部分が印象的。
	虹の彼方	61.9.19	61.12.10	E.Y.Harburg・水島哲	H. Arlen	山屋清			外国曲	中音域中心の、ゆったりした歌唱。高音の伸びも印象的。
	クライ・ミー・ア・リバー	61.9.19	61.12.10	A. Hamilton・水島哲	A. Hamilton	前田憲男			外国曲	中音域中心。息の長い、しっとりした歌唱は印象的。
	ククルク・パローマ	61.9.19	61.12.10	T. Mendez・水島哲	T. Mendez	前田憲男			外国曲	ラテン風伴奏で、中音域を中心に歌われる。裏声も印象的。
	アイ・ラブ・バリ	61.9.19	61.12.10	Cole Porter・水島哲	C. Porter	山屋清			外国曲	導入部にセリフが入る。中・低音域中心の、落ち着いた歌唱。
	ラブ・レター	61.9.19	61.12.10	E. Heyman・水島哲	V. Young	前田憲男			外国曲	ギター伴奏による、しっとりした歌唱。
	ブルー・ベリー・ヒル	61.9.19	61.12.10	Al Lewis・水島哲	L. Stock & V.Rose	粕林正一			外国曲	中音域中心の、地声による歌唱。
	セ・マニフィック	61.9.19	61.12.10	Cole Porter・水島哲	C. Porter	山屋清			外国曲	軽快なテンポの、軽めの歌唱が印象的。
	ダニー・ボーイ	61.9.19	61.12.10	アイルランド民謡・	F. Weatherly	粕林正一			外国曲	冒頭のセリフは「悲しい酒」のセリフを連想させる。
				水島哲						
	ジャスト・ワン・オブ・～	61.9.19	?	C. Porter・水島哲	C. Porter	粕林正一			外国曲	軽快なテンポの、中・低音域中心の歌唱。
	ヒ首マック	61.9.19	?	B. Brecht・水島哲	K. Weill	粕林正一			外国曲	ラテン（マンボ）風伴奏の、中音域中心の地声による歌唱。
	花の都をあきらめて	61.11.15	62.5.20	西沢爽	粕林正一	粕林正一			流行歌	中音域中心の、しっとりした曲。声の印象的で、「船頭小唄」の歌唱も見事。
	～船頭小唄入り～									
	◎お嬢さんとこいさん	61.11.25	61.12.20	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	ラテン風伴奏の軽快で明るい二重唱の曲。一瞬、ザ・ビーナッツに聞える。
	恋は不思議なもの	61.11.25	61.12.20	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	出だしの「♪ア～」以下に続くレチタティーヴォ風の部分が印象的。
	◎ギター追分	61.12.19	62.4.20	石本美由紀	米山正夫	山路進一			流行歌	「リンゴ園の少女」を想起させる冒頭。各節最後の「♪エ～」は「リンゴ追分」風で見事。
	◎リンゴ郵便	61.12.19	62.4.20	石本美由紀	米山正夫	福田正			流行歌	軽快なテンポの曲。各節最後二行に入る「♪ヨ～」が印象的。
	◎母さんギター	61.12.22	62.3.5	西沢爽	船村徹	船村徹	B-Moll	f-des2	流行歌	しっとりした悲しい曲。各節中間部以降の、高音域中心の歌唱は絶品。
	◎瀬戸の通い船	61.12.22	62.3.5	星野哲郎	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。各節出だしの高音域が印象的。節回しも細かい。控え目な歌唱も見事。
	サノバイバイ	61.12.22	62.6.20	遠藤実	遠藤実	山路進一			流行歌	ラテン風伴奏の、悲しげな曲。高音域に伸びがある。
1962	愛の賛歌	62.1.25	62.5.20	E. Piaf/M. Monnot	E. Piaf/M. Monnot	山屋清			外国曲	中・低音域中心の地声による、ゆったりした歌唱。節回しが独特。
	しびれちゃうの	62.1.25	62.5.20	Harold Levy	Harold Levy	山屋清			外国曲	中庸のテンポの、地声による情感あふれる歌唱。
	ひばりのツイスト	62.2.27	62.4.5	水島哲	粕林正一	粕林正一			流行歌	出だしは浪曲風の叙唱。地声中心で、拍手、男性コーラス入り。
	ブルー・ツイスト	62.2.27	62.4.5	水島哲	粕林正一	粕林正一			流行歌	各節最初二行の「♪イエイエイ」「♪ウォウ ウォ」はカヴァー・ポップス風。
	◎島原の子守唄	62.3.15～6	62.6.20	宮崎康平	宮崎康平	山屋清			時代物	ラテン風伴奏。しっとりした歌唱は見事。各節冒頭に米山正夫の詞・曲の二行が付加されている。
	樺搦節	62.3.15～6	62.6.20	民謡		山屋清			時代物	ラテン風伴奏。中・低音域中心。長いフレーズと裏声も印象的。
	五ツ木の子守唄	62.3.15～6	62.6.20	民謡		山屋清			時代物	中・高音域中心の情感あふれる歌唱。
	◎中国地方の子守唄	62.3.15～6	62.6.20	民謡		山屋清			時代物	中・高音域中心の、しっとりした歌唱。裏声も美しい。
	◎相馬盆唄	62.3.15～6	62.6.20	民謡		粕林正一			時代物	ラテン風の軽快な伴奏。中音域中心の地声による歌唱。歌が崩れていない。
	◎三階節	62.3.15～6	62.6.20	民謡		山屋清			時代物	ドドンバ・リズムの伴奏。各節に米山正夫の詞・曲の二行が付加されている。裏声も印象的。
	大漁唄い込み（斎太郎節）	62.3.15～6	62.6.20	民謡		粕林正一			時代物	ラテン風伴奏。低音域から高音域にわたる歌唱。
	久保田節	62.3.15～6	62.6.20	民謡		粕林正一			時代物	ラテン風伴奏。中・低音域中心。裏声も印象的。
	◎星影の浜辺	62.5.7	62.6.20	水島哲	粕林正一	粕林正一			流行歌	スチールギター伴奏のハワイアン風の曲。冒頭の歌唱が素晴らしい。
	チュッチュチュツの浜辺	62.5.7	62.6.20	西沢爽	粕林正一	粕林正一			流行歌	同じくスチールギター伴奏のハワイアン風の曲。裏声の伸びが印象的。

	田舎の子	62.5.7	62.10.20	加藤和枝	加藤和枝	粕林正一			流行歌	ひばり自作自演の曲。 Hammond・オルガンの伴奏も効果的。セリフ入り。
	ロマンチックなキュービット	62.5.28	62.10.20	加藤和枝	加藤和枝	粕林正一			流行歌	明るく軽快な曲。地声中心の歌唱。
	悲しき口笛（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	藤浦洸	万城目正	山屋清			流行歌	低音域の、ゆったりした歌唱。高音域と裏声も美しい。
	東京キッド（再録音）	62.6.26~8.31?	62.11.5?	藤浦洸	万城目正	山屋清			流行歌	中・低音域中心の、地声による歌唱。裏声も印象的。
	越後獅子の唄（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	西條八十	万城目正	粕林正一			時代物	中・低音域中心の、ゆったりした歌唱。裏声も印象的。（歌唱は1・2節のみ）
	あの丘越えて（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	菊田一夫	万城目正	粕林正一			流行歌	中音域中心の地声による、ゆったりした歌唱。男性コーラス入り。（歌唱は1~3節のみ）
	◎お祭りマンボ（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	原六朗	山屋清	山屋清			流行歌	かなり速いテンポの歌唱だが、歌唱は崩れない。
	◎リング追分（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	小沢不二夫	米山正夫	山屋清			流行歌	セリフの部分から始まる。中音域の地声による力強い歌唱。「♪え〜」の部分も地声。
	花笠道中（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	米山正夫	米山正夫	林一			時代物	中音域中心の、落ち着いた歌唱。高音域と裏声も印象的。
	港町十三番地（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	石本美由紀	上原げんと	粕林正一			流行歌	中庸のテンポの、中音域中心の地声による歌唱。
	野菊むすめ（再録音）	62.6.26~8.31	62.11.5	米山正夫	米山正夫	林一			流行歌	（未聴『珠玉集』他未収録）
	恋の曼珠沙華（カヴァー）	62.6.28	62.9.5	西條八十	古賀政男	佐伯亮			流行歌	中音域中心の地声による歌唱。裏声も印象的。
	◎三百六十五夜（カヴァー）	62.6.28	62.9.5	西條八十	古賀政男	佐伯亮			流行歌	中庸のテンポの、地声による、ゆったりした歌唱。高音域と裏声が印象的。
	◎初雁道中	62.8.13	62.11.5	米山正夫	米山正夫	福田正			時代物	「股旅物」。ほとんどノンプレスのように歌う。各節最後の「♪ああ」の部分が印象的。
	まかしとき	62.8.13	62.11.5	米山正夫	米山正夫	福田正			流行歌	「旅物」。姉と弟（花房錦一）のデュエット。掛け合いで歌われる。
	◎雨の隅田河岸	62.8.13	62.12.10	西沢爽	米山正夫	福田正			流行歌	しっとりしたスローテンポの失恋の歌。各節最後二行の「♪ええ〜」以下の部分が印象的。
	白い野菊と三度笠	62.8.17	62.12.10	西沢爽	米山正夫	福田正			時代物	「旅物」。各節最後の「♪ヨーホイ」以下の部分が印象的。
	◎ひばりの佐渡情話	62.8.30	62.10.5	西沢爽	船村徹	船村徹	Es-Moll	ges~es2	時代物	「港物」。浪曲「佐渡情話」を題材とした曲。出だしからして、まったく異次元の曲。
										フレーズごとに表情を変える曲の作りも見事。途中の伴奏リズムはビゼーの「真珠採り」？
	◎慕情の棧橋	62.8.30	62.10.5	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。しっとりした佳曲。裏声の伸びも印象的。
	ブルー・マンボ	62.9.4	（秘蔵）	米山正夫	米山正夫	松尾健司			流行歌	ラテン・リズムの情熱的な曲。男性コーラス入り。
	ほんとかしらほんとかしら	62.9.29	62.11.20	サトウハチロー	塚原哲夫	塚原哲夫			流行歌	高音域中心の、ゆったりした曲。ささやくような歌い方が印象的。
	◎わが母の姿は	62.9.29	62.11.20	サトウハチロー	塚原哲夫	早川博二			流行歌	女性コーラスを伴う、ゆったりした曲。高音域の伸びが見事。
	◎母さんと母さんの声がある	62.9.29	（秘蔵）	サトウハチロー	塚原哲夫	早川博二			流行歌	裏声中心の、ささやきかけるような歌唱が印象的。
	ブラウスとワイシャツの恋	62.11.10	63.4.20	西沢爽	粕林正一	粕林正一			流行歌	軽快で明るい曲。男性コーラスと掛け合い。第二節で少しテンポが変わる。
	ひばりの観音経	62.11.20	63.6.15	西沢爽	粕林正一	市川昭介			時代物	「股旅物」。ドドンパ風の、三味線伴奏の曲。
	恋慕 別れの唄	62.11.20	（秘蔵）	西沢爽	粕林正一	山路進一			流行歌	股旅物風の恋の歌。裏声も印象的。
1963	◎哀愁の灯	63.1.23	（秘蔵）	能勢英男	米山正夫	松尾健司			流行歌	大阪を舞台としたラテン風伴奏の曲。息の長い歌唱と裏声が見事。男性コーラス入り。
	雨のナイトクラブ	63.1.23	（秘蔵）	能勢英男	米山正夫	松尾健司			流行歌	同じく大阪を舞台としたラテン風伴奏の、しっとりした曲。男性コーラス入り。
	◎会う	63.2.1	63.6.20	そでさきしゅう	米山正夫	松尾健司			流行歌	ラテン風伴奏の、バラード風の佳曲。高音域の伸びも印象的。
	◎哀愁出船	63.2.11	63.4.5	菅野小穂子	遠藤実	安藤実親	A-Moll	f~c2	流行歌	「港物」。「哀愁波止場」とは真逆に海の底からのような低音で歌い始める、まったく異次元の曲。特に各節後半の、息の長い、ノンビブラートの歌唱は絶品。
										ラテン風伴奏の、しっとりした曲。中音域の伸びと裏声が印象的。男性コーラス入り。
	バイバイビギン	（『千夜一夜』）	63.5	米山正夫	米山正夫	林一			流行歌	ラテン（ボサノバ）風伴奏の情熱的な曲。中・低音域の地声中心。
	死ぬほど好き	63.2.11	63.6.15	米山正夫	米山正夫	米山正夫			流行歌	ラテン（ボサノバ）風伴奏の情熱的な曲。中・低音域の地声中心。
	愛は消えることなく	63.2.14	63.4.5	菅野小穂子	遠藤実	安藤実親			流行歌	中庸のテンポの恋の歌。裏声の伸びも印象的。
	◎あゝ恋人よ	63.2.14	63.6.20	松尾幸雄	米山正夫	松尾健司			流行歌	中庸のテンポの、しっとりした曲。息の長いフレーズで、中音域を中心に歌われる。
	港は涙のすてどころ	63.4.24	1963/8.20	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	「港物」。コルネット・ヴァイオリンが効果的な、やや哀愁を帯びた曲。
	恋よいずこに	63.4.24	63.8.20	石本美由紀	上原げんと	上原げんと			流行歌	中庸のテンポの、別れの曲。裏声の伸びも印象的。
	波止場の道を歩こうよ	63.4.24	63.9.20	石本美由紀	市川昭介	安藤実親			流行歌	「港物」。各節最後二行の「♪ツツツン〜」の部分が印象的。
	こよい巷に降る雨は	63.4.24	63.9.20	石本美由紀	市川昭介	安藤実親			流行歌	中・低音域で始まる悲しげな曲。各節中間部の高音域も印象的。
	青春祭り	63.4.24	（秘蔵）	高野公男	船村徹	船村徹			流行歌	ラテン風伴奏の軽快な曲。各節途中の「♪ア」が印象的。男性コーラス入り。
	流れもんだよ	63.4.24	?	高野公男	船村徹	船村徹				（どの全集にも未収録?）
	旅の若者	63.6.6	64.1.20	水島哲	粕林正一	粕林正一			流行歌	出だしが「あの丘越えて」のイントロを想起させる、速めのテンポの普通の曲
	小さな夢	63.6.6	64.1.20	水島哲	粕林正一	粕林正一			流行歌	中・低音域中心のムードあふれる曲。高音域の伸びも健在。
	◎マリモ哀歌	63.6.17	（秘蔵）	和泉辰也	米山正夫	佐伯亮			流行歌	哀愁に満ちた佳曲。各節最後から二行目の「♪ああ」が印象的。男性コーラス入り。
	◎蘇州夜曲（カヴァー）	63.6.24	63.10.20	西條八十	服部良一	粕林正一			流行歌	中音域中心の、情感あふれる歌唱。高音域の伸びと裏声も絶品。
	◎城ヶ島の雨（カヴァー）	63.6.24	63.10.20	北原白秋	築田貞	佐伯亮			流行歌	前奏に波の音が入る。中音域中心の、情感あふれる歌唱。裏声と「♪ええ」は絶品。
	◎赤い靴のタンゴ（カヴァー）	63.6.24	64.11.1	西條八十	古賀政男	佐伯亮			流行歌	やや速めの、中・高音域中心の歌唱。裏声も素晴らしい。
	◎別れても（カヴァー）	63.6.24	64.11.1	藤浦洸	仁木他喜雄	佐伯亮			流行歌	中・低音域中心の、落ち着いた歌唱。裏声も印象的。
	ポトマックの桜	63.7.17	63.11.20	藤浦洸	米山正夫	佐伯亮			流行歌	異郷でふるさとをしのぶ曲。中間部で「♪さくらさくら〜」が歌われる。

	二人の木蘭	63.7.17	63.11.20	藤浦光	米山正夫	佐伯亮			流行歌	ラテン風伴奏の明るい曲。各節中間部の「♪ラララ～」の部分が印象的。
	◎関東春雨傘	63.?.?	63.12.1	米山正夫	米山正夫	米山正夫			時代物	日本調の佳曲。各節の出だしと中間部の「♪ええ・・・」と「♪さあさあ」の部分が印象的。
	だから涙は見せないよ	63.?.?	63.12.1	緒方優作	越純平	福田正			流行歌	中庸のテンポの普通の曲。
	◎傷心	63.7.25	63.12.10	星野哲郎	米山正夫	松尾健司			流行歌	遅めのテンポの、情熱的な恋の歌。各節最後二行の「♪バラよバラよ～」の部分が印象的。
	君去りし夜のタンゴ	63.7.25	63.12.10	星野哲郎	米山正夫	松尾健司			流行歌	中・低音域中心の、息の長いフレーズが印象的。各節中間部の高音域も美しい。
	遊侠街道	63.10.3	64.3.20	西條八十	古賀政男	佐伯亮	Es-Dur	es~c2	流行歌	力強い地声中心。ビブラートが目立つ。「柔」を予感させるような曲。
	海よさよなら	63.10.3	64.3.20	星野哲郎	上原げんと	佐伯亮			流行歌	「港物」。ラテン風伴奏の曲。中音域が中心。ビブラートが目立つ。
	間太郎ざんげ	63.10.3	64.5.20	石川滯月	遠藤実	福田正			時代物	中音域の地声中心。ビブラートも目立つ。
	◎手紙	63.10.3	65.4.20	西沢爽	船村徹	船村徹			流行歌	ハーブ伴奏入りの、しっとりした悲しい曲。裏声の部分は見事。
	泣くな鳩笛	63.10.23	64.5.20	石本美由紀	万城目正	山田宗次郎			流行歌	中庸のテンポの、しっとりした曲。力強い中・低音域中心。ビブラートも目立つ。
	(哀愁出船)	63.12.31	実況録音							第14回NHK紅白歌合戦。『永遠の美空ひばり』(NHK)に収録
1964	お久し振りネ マドロスさん	64.3.5	64.6.20	三浦康照	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。マンドリン伴奏の軽快な曲。高音域も健在。ビブラートも目立つ。
	港は心のふるさと	64.3.5	64.6.20	三浦康照	船村徹	船村徹			流行歌	「港物」。ラテン風伴奏の軽快な曲。高音域の伸びも健在。ビブラートも目立つ。
	◎ふり向かないで	64.3.21	64.11.20	石川滯月	古賀政男	佐伯亮			流行歌	尺八と三味線伴奏の、しっとりした曲。各節最後二行の節回しが絶品。
	お邪魔かしら	64.3.21	(千夜一夜)	石川滯月	古賀政男	佐伯亮			流行歌	三味線伴奏の、しっとりした曲。中音域中心だが、裏声も印象的。
	滞れソレントへ	64.4.10	64.6.20	堀内敬三・日本語	イタリア民謡	佐伯亮			外国曲	中・低音域中心の、情感あふれる歌唱。力強さも十分。
	◎カタリ・カタリ	64.4.10	64.6.20	徳永政太郎・日本語	イタリア民謡	佐伯亮			外国曲	中・低音域中心の、ゆったりした歌唱。高音域の伸びと力強さも印象的。
	トラジ	64.4.10	64.6.20		韓国民謡	山屋清			外国曲	軽快な伴奏による、中・高音域中心の歌唱。
	サンバ・ギタ	64.4.10	64.6.20	大橋節夫・日本語	フィリピン民謡	山屋清			外国曲	ラテン風伴奏の、しっとりした歌唱。中・低音域中心。
	ともしび	64.4.10	64.6.20	楽団カチューシャ	ロシア民謡	佐伯亮			外国曲	中・低音域中心の、哀愁に満ちた歌唱。
	旅愁	64.4.10	64.6.20	犬童球溪・日本語	アメリカ民謡	前田憲男			外国曲	中庸のテンポの、しっとりした歌唱。中音域中心。
	◎シェリト・リンド	64.4.10	64.6.20	瀬戸義明・日本語	メキシコ民謡	佐伯亮			外国曲	中・高音域中心。原語によるコーラス入り。後半はラテン風伴奏の明るい歌唱。
	禁じられた遊び	64.4.10	64.6.20	飯塚広・日本語	スペイン民謡	佐伯亮			外国曲	ギター伴奏の、しっとりした歌唱。
	アベ・マリア	64.4.10	64.6.20	堀内敬三・日本語	シューベルト	山屋清			外国曲	中音域中心の、ゆったりした歌唱。
	ブンガワン・ソロ	64.4.10	64.6.20	松田トシ・日本語	ジャワ民謡	佐伯亮			外国曲	中・低音域中心の、ゆったりした歌唱。
	◎ロック・ローモンド	64.4.10	64.6.20	瀬戸義明・日本語	スコットランド民謡	服部克久			外国曲	中・低音域中心の、落ち着いた歌唱。高音域の伸びも印象的。
	◎アロハ・オエ	64.4.10	64.6.20	大橋節夫・日本語	ハワイ民謡	山屋清			外国曲	スチールギター伴奏の、中・高音域中心の歌唱。裏声も健在。
	髪	64.4.23	64.7.5	中村メイコ	神津善行	神津善行			流行歌	語りかけるような、バラード風の曲。裏声も健在。ビブラートも目立つ。
	小さなクラブ	64.4.23	64.7.5	中村メイコ	神津善行	神津善行			流行歌	ビッグバンド・女性コーラス伴奏の軽快な曲。中・高音域中心。ビブラートも目立つ。
	笑顔と涙の遠い道	64.7.15	64.9.5	関沢新一	原信夫	佐伯亮			流行歌	ラテン風伴奏の、しっとりした曲。ビブラートも目立つ。
	さよならの向うに	64.7.15	64.9.5	中村メイコ	神津善行	神津善行			流行歌	ビッグバンド伴奏のアップテンポの曲。ビブラートも目立つ。裏声も健在。
	シナの夜(カヴァー)	64.7.15	64.11.20	西條八十	竹岡信幸	佐伯亮			流行歌	中・低音域中心の、ゆったりした歌唱。節回しが細かい。
	香港セレナーデ	64.7.15	64.11.20	石本美由紀	竹岡信幸	佐伯亮			流行歌	中庸のテンポの、情感あふれる曲。ビブラートも目立つ。裏声も健在。
	娘道中伊達姿	64.9.3	64.12.10	石本美由紀	市川昭介	市川昭介			時代物	三味線伴奏の「股旅物」。ビブラートも目立つ。
	◎大利根夜舟	64.9.3	64.12.10	石本美由紀	佐伯亮	佐伯亮			流行歌	裏声を生かした悲しい別れの曲。コルネット・ヴァイオリンが印象的。
	ひばり音頭	64.9.3	65.1.20	石本美由紀	原信夫	大西修			流行歌	明るいリズムの音頭。男性と女性のコーラス入り。
	青春ひばり小唄	64.9.3	65.1.20	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮			流行歌	三味線伴奏の曲。手拍子入り。各節出だし二行の小唄風の歌唱は見事。
	◎柔	64.9.28	64.11.20	関沢新一	古賀政男	佐伯亮	Es-Dur	es~b1	流行歌	尺八の伴奏が印象的。力強い低音域の歌唱。各節最後二行の節回しが細かい。
	(以下、参考までに)									
1965	哀愁平野	65.1.20	72.8.10	西沢爽	猪俣公章	佐伯亮				
	島原を後に	65.2.6	65.5.20	石本美由紀	遠藤実	遠藤実				
	東京新地図	65.2.6	65.5.20	石本美由紀	遠藤実	遠藤実				
	のれん一代	65.2.6	65.10.20	三浦康照	市川昭介	市川昭介				
	お島千太郎	65.3.22	65.5.10	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮				
	蛇姫様	65.3.22	65.5.10	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮				
	影を慕いて	65.3.22	65.6.5	古賀政男	古賀政男	佐伯亮				
	明治一代女	65.3.22	65.6.5	藤田まさと	大村能章	佐伯亮				
	人生の並木路	65.3.22	65.6.5	佐藤惣之助	古賀政男	佐伯亮				
	野崎小唄	65.3.22	65.6.5	今中楓溪	大村能章	甲斐靖文				

	博多夜船	65.3.22	65.6.5	高橋掬太郎	大村能章	甲斐靖文				
	男の純情	65.3.22	65.6.5	佐藤惣之助	古賀政男	佐伯亮				
	小雨の丘	65.3.22	65.6.5	サトウハチロー	服部良一	山屋清				
	船頭可愛や	65.3.22	65.6.5	高橋掬太郎	古関裕而	佐伯亮				
	並木の雨	65.3.22	65.6.5	高橋掬太郎	池田不二男	大西修				
	花言葉の唄	65.3.22	65.6.5	西條八十	池田不二男	山屋清				
	湖畔の宿	65.3.22	65.6.5	佐藤惣之助	服部良一	大西修				
	荒城の月	65.3.22	65.6.5	土井晩翠	瀧廉太郎	山屋清				
	スターダスト	65.5.24~25	65.9.5	M.Parich	H.Carmichael	山屋清				
	ラグ	65.5.24~25	65.9.5	B.K~, M.Gabier,	M.Gabier	山屋清				
	魅惑のワルツ	65.5.24~25	65.9.5	D.Manning	F.D.Marchert	大西修				
	歩いて帰ろう	65.5.24~25	65.9.5	R.Turk	F.E.Ahlert	山屋清				
	トゥ・ヤング	65.5.24~25	65.9.5	S.Deo, 水島哲	S.Lippman	山屋清				
	パイパー・ムーン	65.5.24~25	65.9.5	B.R~, E.Y.Harburg	H. Arlen	大西修				
	恋人よ我に帰れ	65.5.24~25	65.9.5	D.Hammerstein	S.Romberg	山屋清				
	プリテンド	65.5.24~25	65.9.5	D. B~, L.D~, C.~	FL~ (詞・曲)	山屋清				
	月光価千金	65.5.24~25	65.9.5	C.T~, W.J~, 水島哲	L.Shay	大西修				
	慕情	65.5.24~25	65.9.5	P.F.Webster	S.Fain	大西修				
	ロンリー・ワン	65.5.24~25	65.9.5	みなみカズミ	R.Heller	山屋清				
	夕日に赤い帆	65.5.24~25	65.9.5	T.Kennedy	H.Williams	大西修				
	遊侠なぐれ笠	65.9.4	65.10.20	三浦康照	市川昭介	市川昭介				
	柔の男	65.9.4	65.11.5	関沢新一	古賀政男	佐伯亮				
	書生気質	65.9.4	65.11.5	石本美由紀	市川昭介	市川昭介				
	お役者仁義	65.11.8	65.12.25	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮				
	恋慕かんざし	65.11.8	65.12.25	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮				
1966	矢竹桃の咲く頃	66.2.4	66.4.5	中村メイコ	神津善行	神津善行				
	いい子だから	66.2.4	66.4.5	中村メイコ	神津善行	神津善行				
	悲しい酒	66.4.30	66.6.10	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮				
	風雪三代	66.5.22	67.1.5	三浦康照	山本丈晴	佐伯亮				
	港のむせび泣き	66.5.22	67.1.5	三浦康照	山本丈晴	佐伯亮				
	津軽のふるさと (再録音)	66.6.15	66.9.20	米山正夫	米山正夫	大西修				
	リング追分 (再録音)	66.6.15	66.9.20	小沢不二夫	米山正夫	山屋清				
	雨にぬれても	66.8.10	66.10.10	三浦康照	原信夫	大西修				
	二人だけの渚	66.8.10	66.10.10	カレン川本	原信夫	前田憲男				
	花と剣	66.8.10	66.11.1	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮				
	島の夕顔	66.12.19	67.3.1	中村メイコ	神津善行	神津善行				
	喜びの日の涙	66.12.19	67.3.1	中村メイコ	神津善行	神津善行				
1967	芸道一代	67.2.28	67.9.25	西條八十	山本丈晴	佐伯亮				
	ひばりの子守唄	67.2.28	67.9.25	三浦康照	市川昭介	市川昭介				
	真っ赤な太陽	67.5.29	67.6.20	吉岡治	原信夫	井上忠夫				
	やさしい愛の歌	67.5.29	67.6.20	西沢爽	佐伯亮	佐伯亮				
	思い出と一人ぼっち	67.8.12	68.1.5	小野透	小野透	佐伯亮				
	むらさきの夜明け	67.8.12	68.1.5	吉岡治	原信夫	森岡賢一郎				
	男の腕	67.9.24	68.3.1	加藤和枝	市川昭介	市川昭介				
	女の並木路	67.12.16	68.3.1	石本美由紀	市川昭介	佐伯亮				
	少しの間サヨウナラ	67.12.16	68.5.5	小野透	小野透	神津善行				
1968	銀座音頭	68.1.11	68.3.25	西條八十	古賀政男	佐伯亮				
	若い銀座	68.1.11	68.3.25	西條八十	古賀政男	佐伯亮				
	好きになってしまったわ	68.1.11	68.5.5	中村メイコ	小野透	神津善行				
	太陽と私	68.1.17	68.6.15	加藤和枝	井上忠夫	森岡賢一郎				

	星空の微笑み	68.1.17	68.6.15	橋本淳	原信夫	小川俊彦				
	唇に花シャッポに雨	68.1.17	68.8.15	吉岡治	小野透	森岡賢一郎				
	愛のボサノバ	68.1.17	68.8.15	西沢爽	佐伯亮	佐伯亮?				
	熱帯 (いのり)	68.8.10	68.10.1	川内康範	小野透	佐伯亮				
	夜明けまで	68.8.10	68.10.1	川内康範	小野透	神津善行				
	魂	68.8.12	69.1.5	関沢新一	山本丈晴	佐伯亮				
	鳴呼舟がくし	68.8.14	69.1.5	森繁久彌	森繁久彌	佐々永治				
1969	ひとり行く	69.2.26	69.4.1	石本美由紀	小野透	千野寛、				
						宇野誠一郎				
	無用之介	69.2.26	69.4.1	さいとうたかお	佐々永治	千野寛、				
						宇野誠一郎				
	恋のパープル・レイン	69.5.19	69.7.15	吉岡治	かとう哲也	中村八大				
	風の恋人たち	69.5.19	69.7.15	吉岡治	かとう哲也	中村八大				
	別れてもありがとう	69.5.29	69.7.1	三浦康照	猪俣公章	猪俣公章				
	星くずの港	69.5.29	69.7.1	吉岡治	下川博省	河村利夫				
	女飛車角	69.9.22	69.11.25	石本美由紀	かとう哲也	佐伯亮				
	どっこい俺がいる	69.9.26	69.11.25	横井弘	山本丈晴	郷徹也				
	花と炎	69.11.11	70.1.10	川内康範	猪俣公章	佐伯亮				
	人生一路	69.11.11	70.1.10	石本美由紀	かとう哲也	佐伯亮				
1970	涙	70.3.20	70.5.25	藤田まさと	猪俣公章	佐伯亮				
	今日の我に明日は勝つ	70.3.20	70.5.25	保富康午	猪俣公章	佐伯亮				
	人生将棋	70.3.20	70.7.10	石本美由紀	かとう哲也	佐伯亮				
	愁い酒	70.3.20	70.11.10	石本美由紀	古賀政男	佐伯亮				
	人生ブルース	70.3.20	70.11.10	遠藤実	遠藤実	只野通泰				
	一匹道中	70.6.25	70.7.10	石本美由紀	山本丈晴	佐伯亮				
	恋のわらべ唄	70.6.25	71.7.10	横井弘	青江深史	小谷充				
	女の詩	70.7.3	70.9.25	丘灯至夫	遠藤実	只野通泰				
	恋のれん	70.7.3	70.9.25	丘灯至夫	山本丈晴	佐伯亮				
	それでも私は生きている	70.12.28	71.3.10	阿久悠	井上かつお	馬飼野俊一				
1971	新宿波止場	71.1.7	71.3.10	横井弘	市川昭介	市川昭介				
	千姫	71.2.18	71.4.10	石本美由紀	市川昭介	市川昭介				
	落葉の城	71.2.18	71.4.10	藤浦洸	戸塚三博	戸塚三博				
	江戸っ子佐七	71.2.22	71.4.10	石本美由紀	かとう哲也	佐々永治				
	ふるさとはいつも	71.5.15	71.7.10	吉岡オサム	かとう哲也	佐々永治				
	女の人生	71.5.15	71.10.10	石本美由紀	かとう哲也	佐々永治				
	旅人	71.5.15	71.10.10	阿久悠	村井邦彦	馬飼野俊一				
	ひばり仁義	71.5.15	72.1.10	石本美由紀	市川昭介	市川昭介				
	この道を行く	71.5.15	72.1.10	石本美由紀	市川昭介	市川昭介				
	おんな道	71.8.3	71.10.10	川内康範	船村徹	船村徹				
	北国の子守唄	71.8.8	71.10.10	吉岡オサム	船村徹	船村徹				
	浪曲渡り鳥	71.12.27	72.5.10	石本美由紀	安藤実親	安藤実親				
	母	71.12.27	72.8.10	石本美由紀	かとう哲也	佐々永治				
1972	新しい苗	72.1.6	72.5.10	藤浦洸	古関裕而	古関裕而				
	ある女の詩	72.1.7	72.11.10	藤田まさと	井上かつお	青木望				
	思い出の袍	72.9.25	72.11.10	保富康午	かとう哲也	佐々永治				
1973	花と龍	73.1.5	73.3.10	藤田まさと	古賀政男	佐伯亮				
	風の子守唄	73.1.5	73.3.10	藤田まさと	古賀政男	佐伯亮				
	黒い微笑	73.2.4	73.9.10	サトウハチロー	井上かつお	青木望				
	旅路	73.2.4	73.9.10	万理村ゆき子	井上かつお	青木望				
	木更津くづし	73.2.4	79.10.1	西沢爽	やまだ寿天	佐伯亮?				

	清水次郎長	73.2.4	79.10.1	西沢爽	かとう哲也	佐伯亮				
	さすらい東京	73.3.16	73.6.10	石坂まさを	猪俣公章	竹村次郎				
	酔いどれ子守唄	73.3.16	73.6.10	横井弘	浜圭介	竜崎孝路				
	ひばりのカンカン囃子	73.8.19	73.11.10	野口義夫	森田公一	竜崎孝路				
	女ひとり	73.8.19	73.11.10	野口義夫	森田公一	竜崎孝路				
	かもめと女	73.12~74.3.17	74.5.1	なかにし礼	猪俣公章	佐々永治				
1974	むらさきの涙	73.12~74.3.17	74.5.1	なかにし礼	井上かつお	青木望				
	坊やの終列車	74.3.20	76.2.10	枯野迅一郎	船村徹	船村徹				
	一本の鉛筆	74.8.16	74.10.1	松山善三	佐藤勝	佐藤勝				
	八月五日の夜だった	74.8.16	74.10.1	松山善三	佐藤勝	佐藤勝				
	こころの町	74.12.10	75.2.1	保富康午	船村徹	船村徹				
	あの子・誰の妻	74.12.10	75.2.1	保富康午	船村徹	船村徹				
1975	月の夜汽車	75.3.1	75.9.1	岡林信康	岡林信康	佐伯亮				
	風の流れに	75.3.1	75.9.1	岡林信康	岡林信康	佐伯亮				
	ひとりぼっち	75.3.6	75.6.1	山口洋子	遠藤実	斎藤恒夫				
	渚の足跡	75.3.6	75.6.1	山口洋子	鈴木淳	竜崎孝路				
	最後の一本	75.3.6	79.1.1	山口洋子	猪俣公章	佐々永治				
	白い勲章	75.12.29	76.2.10	宅島徳光	船村徹	船村徹				
				(補作詞・美空ひばり)						
	ふるさと太鼓	75.12.29	76.3.1	石本美由紀	船村徹	船村徹				
	ひばりづくし	75.12.29	76.3.1	藤浦光	船村徹	船村徹				
1976	雑草の歌	76.3.1	76.4.1	加藤和枝	遠藤実	斎藤恒夫				
	夜の雨	76.3.1	76.4.1	加藤和枝	曽根幸明	佐々永治				
	さくらの唄	76.5.3	76.7.1	なかにし礼	三木たかし	三木たかし				
	おんな酒	76.5.3	76.7.1	なかにし礼	三木たかし	佐々永治				
	あやとり	76.9.2	76.11.10	須藤任子原案・阿久悠	森田公一	森田公一				
	晩秋平野	76.9.2	76.11.10	阿久悠	森田公一	森田公一				
1977	なつかしい場面	77.3.31	77.5.10	阿久悠	杉本真人	小谷充				
	恋夜曲	77.3.31	77.5.10	阿久悠	杉本真人	小谷充				
	海に向かう母	77.9.9	77.11.1	杉紀彦	かとう哲也	丸山雅仁				
	ひとり旅	77.9.9	77.11.1	吉田旺	浜圭介	佐々永治				
	～リンゴ追分入り～									
	昭和ながれ花	77.12.19	78.2.1	石本美由紀	神宮寺聖	佐伯亮				
	乗りかえ駅の夜は更けて	77.12.19	78.2.1	石本美由紀	上原げんと	佐々永治				
	男	77.12.19	78.6.1	藤田まさと	市川昭介	佐伯亮				
	おんな	77.12.19	78.6.1	藤田まさと	浜圭介	高田弘				
	三年目	77.12.19	78.10.1	石本美由紀	上原げんと	佐々永治				
1978	昭和おんな唄	78.7.25	78.10.1	水木かおる	遠藤実	斎藤恒夫				
	俺達の歌今どこに	78.8.29	79.1.1	横井弘	船村徹	栗田俊夫				
	月下美人	78.9.12	78.11.1	加藤和枝	かとう哲也	佐伯亮				
	涙のふきだまり	78.9.12	78.11.1	すずきもりあき	かとう哲也	佐々永治				
1979	風酒場	79.2.6	79.4.1	吉田旺	朴椿石	佐々永治				
	海島に向う女	79.2.6	79.4.1	島井実	朴椿石	佐々永治				
	子ども会首領	79.8.9	79.9.10	松崎暎子	朴椿石	佐々永治				
	おかあさんありがとう	79.8.9	79.9.10	松崎暎子	小宮路敏	佐々永治				
	おまえに惚れた	79.11.26	80.2.1	たかたかし	徳久広司	斎藤恒夫				
	みれん酒	79.11.26	80.2.1	ちあき哲也	杉本真人	斎藤恒夫				
	別れの宿	79.11.26	80.8.1	木未野奈	伊藤雪彦	伊藤雪彦				
	浮き草ふたり	79.11.26	80.8.1	芦原みずほ	伊藤雪彦	伊藤雪彦				
1980	恋女房	80.3.21	81.1.1	たかたかし	徳久広司	伊藤雪彦				

	昭和ひとり旅	80.3.21	81.1.1	麻生香太郎	杉本真人	高田弘				
1981	剣ひとすじ	81.1.21	81.3.5	石本美由紀	伊藤雪彦	佐伯亮				
	花の恋姿	81.1.21	81.3.5	青山五平	伊藤雪彦	佐伯亮				
	人恋酒	81.8.25	81.10.1	たかたかし	徳久広司	斎藤恒夫				
	おんなの涙	81.8.25	81.10.1	たかたかし	徳久広司	斎藤恒夫				
1982	裏町酒場	82.4.22	82.5.29	さいとう大三	竜鉄也	京建輔				
	時雨の宿	82.4.22	82.5.29	さいとう大三	竜鉄也	京建輔				
1983	花のいのち	83.1.22	83.2.21	美空ひばり	美空ひばり	佐伯亮				
	木場の女	83.1.22	83.2.21	美空ひばり	美空ひばり	佐伯亮				
	笑ってよムーンライト	83.4.5	83.5.21	来生えつこ	来生たかお	坂本龍一				
	まなざしの彼方	83.4.5	83.5.21	来生えつこ	来生たかお	坂本龍一				
	霧の東京	83.8.24	83.9.21	石本美由紀	浜圭介	佐々永治				
	人生松竹梅	83.8.24	83.9.21	石本美由紀	浜圭介	佐伯亮				
	残侠子守唄	83.10.12	83.11.1	たかたかし	弦哲也	斎藤恒夫				
	人生吹きだまり	83.10.12	83.11.1	やしろう	伊藤雪彦	斎藤恒夫				
1984	冬のくちびる	84.7.19	84.9.1	石本美由紀	船村徹	南郷達也				
	女ながれ唄	84.7.19	84.9.1	石本美由紀	船村徹	丸山雅仁				
1985	夢ひとり	85.4.23	85.5.29	美空ひばり	イルカ	松井忠重				
	ピロードの夜	85.4.23	85.5.29	来生えつこ	イルカ	松井忠重				
	しのぶ	85.9.9	85.10.21	吉岡治	市川昭介	佐伯亮				
	龍馬残影	85.9.9	85.10.21	吉岡治	市川昭介	佐伯亮				
1986	函館山から	86.2.27	86.4.21	小椋佳	小椋佳	若草恵				
	風花便り	86.2.27	86.4.21	小椋佳	小椋佳	若草恵				
	太鼓	86.2.27	86.5.29	小椋佳	小椋佳	若草恵				
	愛燦燦	86.3.26	86.5.29	小椋佳	小椋佳	若草恵				
	恋港	86.7.7	86.9.1	志賀貢	岡千秋	斎藤恒夫				
	美幌峠	86.7.7	86.9.1	志賀貢	岡千秋	斎藤恒夫				
1987	好きなのさ	87.2.21	87.3.21	石本美由紀	市川昭介	池多孝春				
	酒は男の子守唄	87.2.21	87.3.21	石本美由紀	市川昭介	池多孝春				
	みだれ髪	87.10.19	87.12.10	星野哲郎	船村徹	南郷達也				
	塩屋崎（しおやみさき）	87.10.19	87.12.10	星野哲郎	船村徹	薦将包				
1988	川の流れるように	88.10.28	89.1.11	秋元康	見岳章	竜崎孝路				
	あきれたね	88.10.28	89.1.11	秋元康	見岳章	竜崎孝路				